

+日本赤十字社
災害義援金チャリティー

2025 オープントーナメント

全日本体重別 空手道選手権大会

兼/ 極真会館 第40回全日本ウェイト制空手道選手権大会

共同開催/ 国際空手道連盟 総本部 極真会館
国際空手道連盟 全日本真正空手道連盟 真正会



+日本赤十字社
災害義援金チャリティ

2025 オープントーナメント

全日本体重別 空手道選手権大会

兼 / 極真会館 第40回全日本ウエイト制空手道選手権大会

共同開催 / 国際空手道連盟 総本部 極真会館

国際空手道連盟 全日本真正空手道連盟 真正会



2025 極真祭



2025全日本青少年空手道選手権大会 2025全日本高校生空手道選手権大会 2025全日本壮年空手道選手権大会
2025全日本型競技空手道選手権大会 I.K.O.セミコンタクトルール2025全国交流大会

主催 / 国際空手道連盟総本部 極真会館 館長 / 松井章奎

協賛 / KAATSU JAPAN株式会社 シダックス株式会社

後援 / 日本赤十字社 公益財団法人全日本空手道連盟 メディアエイト ワールド空手

2025年8月23日②24日② 京都府立体育館(島津アリーナ京都)

2025 オープントーナメント 全日本体重別空手道選手権大会

兼/極真会館 第40回全日本ウェイト制空手道選手権大会

大会日程

8/23(土)

[9:00] 開場

[10:00] 開会式

[14:20] **試合開始** (試合場は第2コート)

男子1回戦 -60kg級(4試合)/-70kg級(14試合)/-80kg級(10試合)/-90kg級(1試合)

男子2回戦 -70kg級(8試合)/-80kg級(8試合)/-90kg級(8試合)

[17:20] 試合終了

8/24(日)

[9:00] 開場

[10:00] 開会式

[10:20] ルール説明

[10:40] **試合開始** (試合場は第2コート)

女子1回戦 -55kg級(3試合)/-60kg級(1試合)/-65kg級(リーグ戦第1試合※1)/+65kg級(1試合)

男子1回戦 +90kg級(1試合)

男子3回戦 -60kg級(4試合)/-70kg級(4試合)/-80kg級(4試合)/-90kg級(4試合)

女子準決勝戦 -50kg級(2試合)/-55kg級(2試合)/-60kg級(2試合)/-65kg級(リーグ戦第2試合)/+65kg級(2試合)

男子準決勝戦 -60kg級(2試合)/-70kg級(2試合)/-80kg級(2試合)/-90kg級(2試合)/+90kg級(2試合)

女子3位決定戦 -50kg級(1試合)/-55kg級(1試合)/-60kg級(1試合)/-65kg級(リーグ戦第3試合※2)/+65kg級(1試合)

男子3位決定戦 -60kg級(1試合)/-70kg級(1試合)/-80kg級(1試合)/-90kg級(1試合)/+90kg級(1試合)

女子決勝戦 -50kg級(1試合)/-55kg級(1試合)/-60kg級(1試合)/-65kg級(※3)/+65kg級(1試合)

男子決勝戦 -60kg級(1試合)/-70kg級(1試合)/-80kg級(1試合)/-90kg級(1試合)/+90kg級(1試合)

[16:30] 表彰式・閉会式

[17:10] 大会終了

※両日とも進行状況により時間が変更する場合があります。

[試合時間]

女子予選

- ①本戦 2分間
- ②延長戦 2分間
- ③体重判定(有効差3kg)
- ④再延長戦2分間の順で勝敗を決する。

女子準決勝戦以降

- ①本戦 3分間
- ②延長戦 2分間
- ③再延長戦 2分間
- ④試割
 - 準決勝戦 ①手刀②猿臂③足刀④正拳
 - 3位決定戦・決勝戦 ①猿臂②足刀③正拳④手刀
- ⑤体重判定(有効差3kg)
- ⑥再々延長戦2分間の順で勝敗を決する。

[試合時間]

男子予選

- ①本戦 2分間
- ②延長戦 2分間
- ③体重判定(有効差3kg)
- ④再延長戦2分間の順で勝敗を決する。

男子3回戦以降

- ①本戦 3分間
- ②延長戦 2分間
- ③再延長戦 2分間
- ④試割
 - 3回戦 ①手刀②猿臂③足刀④正拳
 - 準決勝戦 ①猿臂②足刀③正拳④手刀
 - 3位決定戦・決勝戦 ①足刀②正拳③手刀④猿臂
- ⑤体重判定(有効差3kg)
- ⑥再々延長戦2分間の順で勝敗を決する。

※1/女子-65kg級リーグ戦の試合時間、試割の試技順は女子準決勝戦と同じ。

※2/女子-65kg級リーグ戦第3試合は1選手がすでに2勝している場合は行わない。

※3/女子-65kg級リーグ戦で3名が1勝1敗で並び、勝敗のポイント/一本勝ち(一本勝ち>技有り2つでの合わせ一本勝ち)・技有り・減点の数で差がない場合は3名で試割(試技順①猿臂②足刀③正拳④手刀)を行う。

詳しくは大会規約/試合規則・I.K.O.極真ルール「本大会 リーグ戦試合規定」参照

◎大会ごあいさつ

+日本赤十字社 災害義援金チャリティー

2025オープントーナメント 全日本体重別空手道選手権大会

兼/極真会館 第40回全日本ウェイト制空手道選手権大会



国際空手道連盟 総本部 極真会館

館長 **松井章奎**

本日は、御来場頂きまして誠にありがとうございます。

皆様方の温かい御支援を賜り、『日本赤十字社 災害義援金チャリティー 2025オープントーナメント全日本体重別空手道選手権大会』が、本日ここに開催出来ますことを心より感謝申し上げます。

まず、8月上旬に東北、北陸から九州地方にかけて甚大な被害をもたらした豪雨災害をはじめ、3月に各地で発生した山林火災や昨年能登半島を襲った地震や豪雨など、近年各地で発生している様々な災害によって亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますと共に、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また、国際的には2019年末から始まった新型コロナウイルス感染症によるパンデミックは現在は一定の落ち着きを見せているものの、いつまた同じような感染症のまん延が起るかもしれない、一方でロシアによるウクライナへの軍事侵攻は開始から3年が経過し、他にもイスラエルとパレスチナに象徴される中東地区の諸問題など、国際情勢は更に深刻化し混迷を極めています。願わくば、戦禍の中で暮らす人々や不安な日々を送る人々が一日も早く平和で穏やかな生活を取り戻すことができるよう切にお祈り致します。



国際空手道連盟 全日本真正空手道連盟 真正会

代表代行 **鈴木修司**

本大会は、2023年以来2年ぶりに国際空手道連盟 総本部 極真会館と国際空手道連盟 全日本真正空手道連盟 真正会の共同主催で行う3回目となる全日本体重別選手権大会であり、極真会館の第40回全日本ウェイト制選手権大会を兼ねて開催されます。また従来、全日本体重別大会は大阪で行われてきましたが、今年には日本の伝統文化の発祥地とも言える古都・京都に場所を移し、老若男女多くの選手が参加する『極真祭』と同時開催という形での実施となりました。

極真会館と真正会は共に極真会館の創始者・大山倍達総裁の創り上げた直接打撃制空手を起源とする武道空手団体であり、今大会の開催を機に真正会が正式に国際空手道連盟に賛助会員として加盟することとなりました。私共はこれまでとも友好団体として交流を深めてまいりましたが、今後は更に密接な関係性の中で互いが成長できるように様々な形での取り組みを考えていきたいと思っております。

さて、本大会では4年後の全世界体重別選手権大会を見据えた国際的な共通基準であるI.K.O.極真ルールを採用し、多くの空手修行者が競技を通じて「心・技・体」を競うことが出来るように「オープントーナメント」と銘打って実施致します。しかしながら、一般的にフルコンタクト空手と呼ばれる直接打撃

制の空手界は様々な団体や流派が乱立している現状は否めず、我々は団体間またはそこに関わる個人が互いを尊重し、協調し合う形で交流できる場が必要であると考え、その志に極真会館と真正会が共鳴する形での開催になります。その志は2022年の第1回大会から変わることなく、自立した個々の団体がお互いに尊重する関係を保ちながら、内政には干渉せず、技術的また人的に情報を共有しながら交流を重ねていく中で各々が成長を重ね、空手道の発展や社会的地位向上を目指すという主旨がそこに込められています。

そして今大会は、男子5階級・女子5階級に分かれ全114名の選手で争われます。中には真正会の2024年全日本-75kg級優勝者の坂田龍星選手、また女子では極真会館の2024年全日本無差別準優勝者の宮本神選手といった各団体のトップクラスが多数出場しており、ハイレベルな技術や試合展開が予想されます。選手達には、各々が優勝という栄冠を目指して頂きたいと願うと同時に、武道精神を体現するような試合、また「心・技・体」の進化に繋がる競技会になるよう大いに期待するものであります。

その一方で、我々は空手の強さや技術のみを追求するに止まらず、このような大会を開催することで社会体育活動に積極的に取り組み、日本の優れた伝統文化である武道精神と空手道の普及を通じて社会の健全化を目指すと共に、健全な青少年、健全な若者の育成と人格の陶冶、シニア世代の健康増進や社会福祉、国際交流など、「武道を通じて社会に貢献する」「武道を通じて世界の平和友好に寄与する」という信念の下、各々の団体活動に動しんでおります。その一つとして、本大会は震災や台風・豪雨災害等で被災された各地の復興を願い、災害義援金チャリティー大会として開催致します。皆様方にはぜひとも御理解と御協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

本大会に出場する選手の皆さんには、日頃の鍛練の成果を遺憾なく発揮し、武道空手にふさわしい「心・技・体」を体現するべく正々堂々と試合に臨んで頂きたいと思っております。また御来場の皆様方には、最後まで選手たちに熱い御声援を賜りますようお願い申し上げます。本大会の御観戦を通じて、私共の活動に更なる御理解と御支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本大会開催にあたり多大なる御支援を賜りました御協賛各社様、その他御協力、御尽力賜りました全ての皆様方に敬意を表し、衷心より感謝を申し上げ、大会の挨拶に代えさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

GREETINGS

Official 大会役員



大会実行委員
松井 章奎
極真会館 館長
Championship Chairman
Matsui Shoikei
President of the I.K.O. Kyokushinkaikan



大会審議委員長
郷田 勇三
極真会館 最高顧問
Championship Committee Chairman
Goda Yuzo
I.K.O. Executive Advisor



大会審議委員会相談役
待田 京介
極真会館 総本部 特別顧問
Championship Committee Advisor
Machida Kyosuke
I.K.O. Honbu Special Advisor



大会実行委員
鈴木 修司
真正会 代表代行
Championship Chairman
Suzuki Shuji
President Substitute of Shinseikai



大会審議委員
内田 道
真正会 代表副代行
真正会 本部長
Uchida Wataru
Shinseikai Department Head



大会審判長
磯部 清次
極真会館 国際委員会委員
Championship Supreme Judge
Isobe Seiji
I.K.O. International Committee Member



大会副審判長
ケニー・ウーテンボガート
極真会館 国際委員会委員
Championship Executive Judge
Kenny Uytenbogaardt
I.K.O. International Committee Member



大会副審判長
山田 雅稔
極真会館 副審判委員長
Championship Executive Judge
Yamada Masatoshi
I.K.O. Officiating Committee Vice Chairman



大会審議委員
笥 誉
真正会 代表代行補佐
真正会 熊本支部師範
Kakei Homare
Shinseikai Kumamoto Branch Shihan



大会審議委員
小西 雅仁
真正会 本部事務局長
真正会 小西道場師範
Konishi Masahito
Shinseikai Konishi Dojo Shihan



大会審議委員
河岡 博實
極真会館 審判委員会委員
Kawaoka Hiroimi
I.K.O. Officiating Committee Member



大会審議委員
五来 克仁
極真会館 国際委員会委員
Gorai Katsuhito
I.K.O. International Committee Member



大会審議委員
川畑 幸一
極真会館 審判委員会委員
Kawabata Kouichi
I.K.O. Officiating Committee Member



大会審議委員
福永 規男
真正会 福永道場師範
Fukunaga Norio
Shinseikai Fukunaga Dojo Shihan



大会審議委員
伊藤 克剛
真正会 千葉東葛支部師範
Ito Yoshitake
Shinseikai Chibatokatsu Branch Shihan



大会審議委員
スチュアート・コリガル
極真会館 審判委員会委員
Stuart Corrigal
I.K.O. Officiating Committee Member



大会審議委員
浜井 良顕
極真会館 審判委員会委員
Hamai Yoshiaki
I.K.O. Officiating Committee Member



大会実行委員補佐
福田 勇
極真会館 総本部師範
Fukuda Isamu
I.K.O. Honbu Shihan



大会実行委員補佐
八巻 建志
極真会館 総本部師範
Yamaki Kenji
I.K.O. Honbu Shihan



大会審議委員
地主 正孝
真正会 地主道場師範
Chinushi Masataka
Shinseikai Chinushi Dojo Shihan



大会審議委員
松井 厚
真正会 尼崎支部師範
Matsui Atsushi
Shinseikai Amagasaki Branch Shihan

大会名誉顧問

菅 義偉 (衆議院議員)
小沢一郎 (衆議院議員)
亀井静香 (元衆議院議員)
佐藤義昭 (加圧トレーニング®発明者)
佐藤可士和 (クリエイティブディレクター)

大会特別顧問

澤井明彦 (株式会社サン・ラック代表取締役社長)
志太勤一 (シダックス株式会社代表取締役会長)

大会相談役

泉 和彦 (団体代表役員)
伊東信久 (衆議院議員、医師)
大下英治 (作家)
川島智太郎 (元衆議院議員)
行田邦子 (埼玉県行田市長)
藤巻 潤 (俳優)
毛利謙介 (総本部顧問、会社役員)
山口 拓 (前東京都議会議員)

(※五十音順)

大会評議委員会

杉村福次郎

大会医事

極真会館 医事委員会

参加協力団体

国際空手道連盟 錬空武館

大会運営委員会

杉村多一郎 橋爪秀彦 勝田泰匡
東 博昭 秦 貴典 作田真一
岡田祐樹 比嘉幸治
北本久也 山野博久
田ヶ原正文 浜田和己
田中隆昌 田辺英明
田中正信 松本浩一
徳田忠邦 樋口恵士



昨年全関東大会-60kg級優勝者の阿久津怜音(左)。全日本体重別は二度目の出場。



-70kg級で過去2度入賞経験のある坂田龍星(左)。得意の足技で頂点を狙う。



身長158cmの小柄な体格ながら-80kg級で上位進出が期待される鈴木哉琉(右)。



2年連続-60kg級準優勝の辻隆行(右)。今年こそ悲願の初優勝なるか!?



-60kg級2連覇の反町洸太(右)は-70kg級で二階級制覇を目指す。



昨年真正会全日本大会+75kg級で優勝した高木信(右)は-80kg級に出場。

◎今大会の見どころ

男女10階級で争われる全日本体重別大会

今、我々は空手界の未来を創造する 新たな歴史の目撃者になる

国際空手道連盟 総本部 極真会館と国際空手道連盟 全日本真正空手道連盟 真正会の共同主催による『2025オープントーナメント全日本体重別空手道選手権大会』。今大会が両団体の共同主催で行われるのは2022年、2023年に続き3度目となり、極真会館の『第40回全日本ウェイト制空手道選手権大会』を兼ねて行われる。

また、今大会開催を機に全日本真正空手道連盟 真正会が国際空手道連盟(I.K.O.)に賛助会員として加盟することが決まり、今後は以前にも増してより強固な結び付きの中で交流を深めていくことになる。その最初の一歩とも言える今回の全日本体重別大会は、男子5階級・女子5階級に合計114名の選手が出場する。

また、極真会館では今大会の4カ月前に全世界体重別選手権大会を開催しており、そこで優勝したコパレンコ・コンスタンティンや大秦稜司、小城みなみといったトップ選手は今大会にはエントリーしていないが、逆に言えば世界体重別で優勝を逃した選手や、これまで全日本レベルの大会で入賞経験のない選手、さらに希望に胸を膨らませる新鋭たちにとって今大会が浮上のきっかけを掴む大きなチャンスでもある。

では、男女の各階級ごとに主な出場選手を見ていこう。

■男子-60kg級

2023年・2024年と2年連続で反町洸太vs.辻隆

行(ゼッケンNo.12/以下同)の決勝戦が行われたこの階級で、2連覇した反町が今回-70kg級に階級を上げたことで、2年連続準優勝の辻が優勝候補の筆頭格となる。辻は昨年10月に行われた真正会ウェイト制全日本大会-65kg級で優勝するなど、この階級では頭一つ抜けた実力者だ。

対抗馬と見られるのは、トーナメント先頭の阿久津怜音(No.1)。昨年10月の山梨県大会と11月の全関東大会-60kg級、さらに今年7月の栃木県大会でも優勝するなど、実績と経験を積み絶対の自信を携えて今大会に臨む。

他に植村大生(No.2)は昨年の岡山県大会優勝者で、仁科夢希(No.5)は今年の広島県大会準優勝者。山元誠也(No.6)は昨年全関東大会で阿久津に決勝で敗れ、まずは阿久津へのリベンジを目指す。そして藤田斗哉(No.10)は今年4月の国際親善大会16歳17歳-60kg級準優勝者で若手注目株の一人だ。

出場する12名のうち半数以上の7名が10代で、最年長は25歳の辻。本命の辻が意地を見せるのか、それとも若手が勢力圏を塗り替えるのか、見所の多い階級である。

■男子-70kg級

名実ともにこの階級で優勝候補のナンバーワンに挙げられるのが、トーナメント先頭の坂田龍星(No.13)だ。この全日本体重別大会で坂

田は2022年3位、昨年は4位に入賞し、昨年10月の真正会ウェイト制全日本大会-75kg級で優勝。いよいよ「機は熟した」といった感がある。

坂田と2回戦で対戦が予想される藤田温(No.14)は昨年の全関東大会-70kg級準優勝者で今年6月の群馬県大会でも優勝。また、この前半ブロックでは今年5月の全関西大会で3位に入賞した平山尚樹(No.16)や昨年東日本大会準優勝をはじめ各地の大会で好成績を残す石田拓巳(No.19)が打倒・坂田を狙っているが、上段への蹴り技を得意にする坂田と昨年の無差別全日本大会でコセンティノ・ジノから左上段廻し蹴りで技有りを奪った石田の対戦が実現すれば、一瞬たりとも目の離せないスリリングな攻防が期待できる。

加藤竜成(No.20)は全日本体重別では一昨年と昨年の2年連続-60kg級4位入賞者で、今年は-70kg級に出場。約10gの体重増でどんなスタイルに変化しているのか楽しみだ。この階級の過去の入賞実績で言えば、2023年4位の廣本直也(No.27)、2022年4位の平沢拓巳(No.28)も優勝候補の一角として名前が列記される。両者ともこの階級では身長が高く、リーチを活かして相手の長所を封じる組手が徹底できれば準決勝突破の光が見えてくる。

この階級で注目の新人は、一昨年の国際親善エリート大会を皮切りに、昨年の国際親善大会と極真祭、今年の国際親善大会とユースの主要



昨年-90kg級4位の木山獅勇(左)。上段蹴りを駆使して頂点へ駆け上がる。



無差別全日本新人賞、今年は埼玉県&愛知県大会を制した+90kg級の田水春樹(右)。



昨年-50kg級で優勝している所羽奈(右)は2年ぶり2度目の優勝を目指す。



-90kg級優勝候補筆頭格の大秦零司(右)。地元・京都勢の期待に応えることができるか!?



昨年+90kg級3位の西村大河(右)にとって今大会は優勝以外は眼中にない。



-55kg級で初優勝した昨年以來の王座返り咲きを目標に掲げる森岡優海(右)。

大会で4連覇している上田琴乃助 (No.30)。一般部デビューとなる今大会で台風の目になるかもしれない。

同じく10代の選手で期待されるのは、昨年真正会ウエイト制全日本大会-75kg級3位の高村秋翔 (No.33)、昨年全日本体重別-60kg級3位の藤田瑠斗 (No.35)。そして何と言っても注目は2階級制覇を目指す反町洗太 (No.42) である。ユース時代から活躍する彼らはフレッシュな組手の中に老獮とも言える試合運びの上手さを見せるのが特徴だ。特に反町は、1階級上の-70kg級でどこまで自分の持ち味を発揮して勝ち上がっていくのか期待したい。

他にも2022年-60kg級準優勝の島田景虎 (No.36) や2023&2024全関東大会-70kg級優勝者で5月にヨーロッパ体重別大会に出場して合わせ一本勝ちを2つマークする活躍を見せた佐川人成 (No.39) が上位進出を狙っている。

男子-80kg級

今回の-80kg級で過去に入賞経験があるのは、トーナメント最後尾の高木信 (No.68) のみ。それも3年前の2022年-90kg級4位の一度きりということもあり、あまり参考になるデータとは言えない。つまり、出場選手の実力が拮抗し、誰が上位に勝ち上がってもおかしくないのがこの階級の特色である。

そんな中で有望と思われる選手を挙げれば、まず先頭の鈴木哉琉 (No.43) は158cmの小さな体を逆に活かして5月に行われた無差別の東日本大会で準優勝。以前は反則を多発する雑なイメージがあったが、東日本大会では出入りや受け返しを徹底して組手の精度を上げ、格段の成長が見受けられた。

関西勢で有力視されるのがコロナ禍以降の西日本大会と全関西大会で常に上位に入賞し、5月の全関西大会で2連覇を遂げた長澤龍馬

(No.49)。長澤と2回戦で対戦が予想される前川生向 (No.46) は昨年全東北大会優勝者で、今春大学を卒業して地元・静岡富士支部に復帰して初めての大会出場になる。

186cmというこの階級随一の長身を誇る橋田陽彦 (No.50) は長い下半身を活かした上段膝蹴りが武器。昨年のこの大会でI.K.O.ロシアの強豪カミドゥリン・ブラディスラフを破って名前を上げ、1カ月後の茨城県大会で優勝を手にした。

そして前半ブロックの最後尾、任梓豪 (No.55) に注目。過去に高校生ながら体重別の全日本で優勝した選手は数名いるが、実績は勝るとも劣らず、昨年11月の一般部デビュー戦となった全関東大会-80kg級で3試合連続一本勝ち優勝、今年4月の愛知県大会では1階級上の木山獅勇と延長3回を戦う接戦を繰り広げ、そのエネルギー溢れる戦いぶりは関係者から高い評価を受けた。

反対側のブロックは、今年3月の埼玉県大会準優勝・穂山和斗 (No.56)、今年全関西大会準優勝・外川勝宗 (No.58)、昨年神奈川県大会優勝・澤村海詠 (No.59)、昨年全東北大会3位・荒井瑞生 (No.60)、石川県大会2連覇・牧本朱生 (No.61)、今年岡山県大会優勝・高田悠一郎 (No.63)、昨年全中部大会準優勝・川端翔 (No.66) と各地の大会で実績を上げた選手が並び、加藤颯真 (No.62) は昨年10月のポーランドで行われた世界団体戦にユース代表として出場した有望株だ。

若手とベテランが鎧を削る中で、誰が抜け出すのか、期待して見守りたい。

男子-90kg級

昨年4位の木山獅勇 (No.69) と同準優勝の大秦零司 (No.85) がトーナメントの両端にエントリーし、この二人を軸に優勝争いが繰り広

げられることが予想される-90kg級。まず木山は4月の愛知県大会で準優勝、5月のヨーロッパ体重別大会では今大会にも出場しているノーラン・プラトリー (No.77) に敗れて入賞こそ逃したものの、この2大会を機に組手に対する意識を変え、スタイルを大きく変えて今大会に臨むという。

また宮本靖祥 (No.72) は昨年の無差別全日本大会1回戦で鮮烈な右上段廻し蹴りを放って技有りを奪うなどのインパクトを残し、今年6月には群馬県大会で準優勝。地方大会ながら錬空武館の選手が極真会館の大会で入賞したのはおそらくこれが最初で、着実に力を付けていることを証明した。

また順当なら佐藤拓海 (No.73) と秋山大知 (No.76) の対戦が3回戦で実現。過去に2022年の無差別全日本大会で入賞し、第13回世界大会で技能賞を獲得した佐藤にとって、今回は再浮上のきっかけを掴むチャンス、一方の秋山は昨年と今年の東日本大会で優勝して登り調子にある。両者の意地と思惑が交錯する中で見応え十分の試合が予想される。

反対側のブロックでは先述のノーラン・プラトリーに昨年の東日本大会優勝者・兼久啓太郎 (No.80) が挑む。ヨーロッパ体重別大会準優勝のノーランを相手に兼久が勝利を掴むことができれば、準決勝を突破して優勝争いに食い込むことも十分考えられる。

-80kg級に出場する橋田陽彦の弟で、兄と身長は同じだが体重で約5kg重く、昨年全関東大会+80kg級準優勝の実績を持つ橋田裕彦 (No.81)。兄同様に上段蹴りが得意で3回戦で大秦零司との対戦となれば、これまた目の離せない試合展開が期待される。この階級の本命・大秦にとって今大会は地元・京都での開催だけに決してミスは許されず、故郷に錦を飾る意味でも求める結果は優勝しかない。



5月の東日本大会+55kg級準優勝者の今井彩弥(右)は-60kg級に上げて出場。



昨年+65kg級3位の岡田冴月(右)は昨年に続き初戦で遠藤ひとみと対戦。



昨年-65kg級で準優勝し、5月のヨーロッパ体重別大会にも出場した河合風香(右)。



世界体重別大会+65kg級準優勝の宮本神(右)。大会2連覇を達成できるか？

後半ブロックの森稀美華 (No.114) は昨年全関東大会+55kg級準優勝者で、犬伏千春 (No.115) は昨年岡山県大会優勝者。その勝者が今井彩弥 (No.116) と準決勝で対戦する。-60kg級に出場する5名の中で、実績では今年の東日本大会-55kg級準優勝、愛知県大会優勝の今井が一枚上だが、他の選手が従来-65kg級で試合をしていたのに対し、唯一-55kg級から階級を上げた今井に体格的なハンディがあるのも事実。その差がどのように表れるのかが勝負の行方、さらにこの階級の優勝争いにも大きな影響を与えそうだ。

■女子-65kg級

3名のリーグ戦で争われるこの階級、なんと出場する3名は全員が昨年と同階級入賞者である。まず昨年3位の実力者、徳田茄麗 (No.117) は今年5月に大阪から東日本大会に初出場し、+55kg級準優勝と関東でも力を示した。続いて昨年4位の藤本美桜 (No.118) は3名の中では一番若く、相手の圧力に屈することがなければ得意の上段蹴りが決まる確率も高くなる。

そして昨年準優勝者でフィジカル的にも頭一つリードしているのが河合風香 (No.119)。5月のヨーロッパ体重別大会にも出場し、その経験を活かすことができればリーグ戦2勝の優勝ラインが見えてくる。

■女子+65kg級

4月の全世界体重別大会日本代表2名がエントリーしているこの階級。まず昨年3位の岡田冴月 (No.120) と昨年神奈川県大会優勝の遠藤ひとみ (No.121) の準決勝。二人は2年連続全日本体重別で対戦し、岡田が2勝している。互いの戦い方を熟知している両者だけに、正攻法というより意外性のある組手が勝負のカギと言える。

後半ブロックは何と言っても昨年優勝者で全世界体重別準優勝の宮本神 (No.124) の存在が際立つ。準決勝の相手は小林海 (No.122) vs.岡野結衣 (No.123) の勝者だが、もし岡野との対戦となれば宮本と岡野は昨年10月の世界団体戦で日本代表として共に戦ったチームメイトで、将来有望な若手に宮本が胸を貸すという構図。世界チャンピオンを目指す日本女子のエース、宮本にとって今大会はどの試合も内容が問われる一戦と言える。

■男子+90kg級

出場人数は少ないながら実績のある選手が揃い、どの試合も見逃すことができないのが+90kg級だ。まず昨年の無差別全日本大会で新人賞を受賞し、圧倒的な爆発力を誇る田水春樹 (No.86) は初戦で村岡賢和 (No.81) と対戦。村岡は第10回世界大会日本代表で100kgを超える鋼鉄の体は衰え知らず。迫力満点のパワー対決に期待したい。

反対側のブロック1回戦は第12回・第13回世界大会日本代表の長澤大和 (No.88) と未完の利器と呼ばれた小枝怜生 (No.89) の一戦。両者ともに約1年半ほど試合から離れ、今年5月の東日本大会で復帰して長澤は3位、小枝も復活の手応えを掴んだ。その試合の勝者が昨年3位の西村大河 (No.90) に挑む。

これまでの実績を考えれば田水と西村の決勝が濃厚だが、パワーだけでなく足掛けなども得意で「剛・柔」併せ持つ田水とスピードと機動力を武器にする西村の、同じ+90kg級ながら両極端な組手のぶつかり合いが果たしてどんな結末を迎えるのか――。

■女子-50kg級

今大会の女子は-50kgから+65kgまで5kg刻みの5階級で初めて実施される。まず-50kg級は一昨年のこの階級で優勝している所羽奈 (No.104) が実績的に最有力。所は6月の真正会関東大会で優勝し、自信をもって二度目の王座獲得を狙う。準決勝で対戦する倉野水杉 (No.103) は昨年全関東大会-55kg級準優勝者で、回転の速いステップワークが持ち味の選手だ。

反対側の前半ブロックは今年愛知県大会準優勝の前川貴和女 (No.101) と昨年北海道大会優勝の小山内奈々美 (No.102) が対戦。両者ともにスピードを活かした組手で、速い展開の中からどちらが技を決めるかが勝敗を大きく左右す

ことになる。

■女子-55kg級

出場する7名の中で無差別と体重別の世界を冠する大会を経験しているのは森岡優海 (No.111) ただ一人。今大会でも優勝候補の筆頭格に挙げられる。後半ブロックの準決勝で対戦が予想される櫻田まどか (No.109) は全東北大会3連覇の成績を上げ、5月にはヨーロッパ体重別大会にも出場。さらに全日本型選手権で2連覇の実績を持ち、今回も型と組手の両輪で二種目制覇を狙っている。また、森岡と櫻田は昨年のこの大会で対戦し、この試合は森岡が判定勝ちを収めているがヨーロッパで経験値を上げた櫻田が持ち前の根性と粘り強さを発揮して接戦に持ち込めば勝負の行方は分からない。

前半ブロックの福永ゆら (No.105) は今年3月の埼玉県大会と5月の東日本大会-55kg級で連続優勝を飾り、今、最も勢いを感じさせる選手だ。福永は1回戦を勝ち上がれば昨年西日本大会準優勝の池田心結 (No.107) vs.昨年全関東大会-55kg級優勝の富沢真優 (No.108) 戦の勝者と対戦。特に富沢は一昨年の全日本体重別-50kg級3位の入賞歴があり、タイミングの良い上段への蹴り技を得意にしている。

■女子-60kg級

これまで-55kg級と-65kg級のどちらかに選択を迫られていた60kg未満の選手にとって、初めて新設された-60kg級は自分の実力を最大限に発揮できる階級ということになる。まず今年の東日本大会+55kg級3位の中野里咲 (No.112) と昨年の東日本大会+55kg級優勝の鈴木花菜 (No.113) が準決勝で対戦。相手に的を絞らせず長所を発揮させないスタイルの中野に対し、根気強くチャンスを狙う鈴木がその好機を上手く捉えることができるかがこの試合の焦点となる。

男子-60kg級 No.12 TSUJI TAKAYUKI

辻 隆行

2年連続準優勝者が決意を胸に挑む
優勝への闘志は決して消えていない



つじ・たかゆき

真正会、初段
164cm / 59kg / 25歳
◎主な戦績
2023 全日本体重別-60kg級 2位
2024 全日本ウェイト制-60kg級 2位
2024 真正会全日本-65kg級優勝

-60kg級優勝候補の一番手に挙げられるのが、昨年の真正会第7回全日本大会-65kg級優勝者の辻隆行だ。全日本体重別大会は2年連続で決勝戦に進出。昨年はスピードとパワーを兼ね備えた中段突きで2試合連続の一本勝ちをマークした。今年4月の国際親善大会-60kg級は3位に止まったが、これをきっかけに組手改革に着手、優勝への闘志は少しも消えていない。

男子-70kg級 No.13 SAKATA RYUSEI

坂田 龍星

得意の上段蹴りにさらに磨きをかけ
真正会全日本3連覇の実力者を示す



さかた・りゅうせい

真正会、式段
177cm / 70kg / 26歳
◎主な戦績
2022 全日本体重別-70kg級 3位
2024 全日本ウェイト制-70kg級 4位
2024 真正会全日本-75kg級優勝

一昨年の全日本体重別大会では上段蹴りによる技有り奪取で鮮烈な印象を残して3位入賞。一気に注目選手となった坂田龍星は翌年の第13回世界大会に出場し、フィジカルや突き技の強化にも着手。昨年の全日本体重別は4位に入賞するなど常に進化を続け、真正会全日本大会でも-65kg級、-75kg級の2階級に渡って3連覇を達成した。勢いに乗る坂田から目が離せない。

男子-70kg級 No.42 SORIMACHI KOTA

反町 洸太

-60kg級2連覇の肩書きを引っ提げ
史上初の10代での2階級制覇に挑む



そりまち・こうた

東京城北支部、初段
176cm / 65kg / 19歳
◎主な戦績
2023 全日本体重別-60kg級優勝
2024 全日本ウェイト制-60kg級優勝
2025 国際親善大会-60kg級 3位

これまで全日本体重別-60kg級で2連覇している反町洸太が階級を上げて史上初となる10代での2階級制覇を目指す。大学受験のためしばらく試合から離れていたが、復帰戦となった4月の国際親善大会は3位。試合勘は取り戻しつつあり、今大会で完全復活を誓う。試合展開の流れを読むカラテIQの高さは唯一無二。的確なコンビネーションと間合い操作に注目だ。

男子-80kg級 No.43 SUZUKI KANARU

鈴木 哉琉

158cmの身長を自分の持ち味に替え
本命不在の-80kg級で台風の目になる



すずき・かなる

東京城西支部、初段
158cm / 75kg / 20歳
◎主な戦績
2023 愛知県大会 2位
2023 全関東大会-70kg級 3位
2025 東日本大会 2位

何と言っても特徴的なのが男子出場選手の中で最も小柄な158cmの身長。それでいて突き蹴りにパワーがあり、打たれ強さもあって相手はやり難さを感じる。つまり、その身長を逆に自分の持ち味に替えているのが鈴木哉琉の組手だ。5月の東日本大会では受け返しを徹底し、並み居る大型選手を下して準優勝。本命不在の-80kg級で鈴木は台風の目になるかもしれない。

男子-80kg級 No.49 NAGASAWA RYOMA

長澤 龍馬

全関西&全中四国連覇で西日本を席卷
兄・大和とのW優勝で大泰兄弟に迫る



ながさわ・りょうま

北大阪支部、初段
170cm / 80kg / 22歳
◎主な戦績
2024 西日本大会 4位
2025 全関西大会優勝
2025 全中四国大会優勝

世界大会日本代表・長澤大和の2歳下の弟で、体格的には兄より小柄だが力強い突き蹴りを武器にする組手やタフで屈強な身体は兄と変わらず。大会での成績も昨年と今年、全関西大会&全中四国大会を連覇するなど西日本地区を席卷している。関西の兄弟選手と言えば『大泰兄弟』が有名だが、ライバルでもある彼らと肩を並べるには兄・大和とのダブル優勝しかない。

男子-80kg級 No.55 NIN SHINGO

任 梓豪

多くのユース勢の中で要チェック選手
持ち味を発揮し初出場初優勝を目指す



にん・しんご

東京城北支部、初段
178cm / 80kg / 18歳
◎主な戦績
2024 全関東大会-80kg級優勝

今大会にも多くのユース勢が出場しているが、要チェックの選手と言えば任梓豪をおいて他にいない。国際親善大会で初優勝したのはわずか7歳、以来常に優勝・入賞を繰り返し、一般部デビューとなった昨年の全関東大会-80kg級では3試合連続一本勝ちで頂点に立った。高い攻撃力と勝負所を逃さず畳み掛けるアグレッシブな組手で、初出場初優勝の偉業に迫る。

男子-80kg級 No.68 TAKAGI SHIN

高木 信

2度の無差別世界大会代表を経て満を持して初タイトル奪取に挑む



たかぎ・しん

東京城西世田谷東支部、初段
172cm / 80kg / 27歳
◎主な戦績
2023 全関東大会-80kg級優勝
2022 全日本体重別-90kg級4位
2024 真正会全日本+75kg級優勝

2019年第12回世界大会日本代表に選出され、足掛けからの下段突きで海外勢から技有りを奪い高い評価を得た高木信。全日本体重別大会は初開催となった2022年に-90kg級で4位に入賞し、第13回世界大会以降は組手改革に取り組み、昨年は真正会全日本+75kg級で優勝を果たした。今大会は-80kg級トーナメントの最後尾にエントリー、高木の快進撃に注目が集まる。

男子-90kg級 No.69 KIYAMA SHIYU

木山獅勇

将来を囑望される若き大型ファイター 昨年4位からステップアップを目指す



きやま・しゆう

愛知県古屋支部、初段
186cm / 90kg / 19歳
◎主な戦績
2023・2024 愛知県大会優勝
2024 全日本ウェイト制-90kg級4位
2024 西日本大会2位

大柄な体格からは想像もつかない素早いステップワークと、長い下半身を利したバリエーション豊かな蹴り技が光る。地方大会で実績を残し、全日本体重別大会はベスト4が最高位。また5月のヨーロッパ体重別大会では入賞こそ逃したものの、経験値を上げ精神的にもひと回り成長した。2年後の第14回世界大会を見据える上でも、今大会に懸ける気持ちは誰よりも強い。

男子-90kg級 No.73 SATO TAKUMI

佐藤拓海

捲土重来を期して再出発を誓う今大会 本来の実力を示して初タイトルへ邁進



さとう・たくみ

東京城西支部、二段
174cm / 88kg / 25歳
◎主な戦績
2022 第53回全日本大会6位
2023 第13回世界大会技能賞
2025 愛知県大会4位

2022年4月の第53回全日本大会6位入賞、翌年の第13回世界大会では技能賞を受賞した佐藤拓海。一発の技の切れと間合い感覚に優れ、自分のペースに持ち込めば無類の強さを発揮する。4月の世界体重別大会は大会直前に急遽出場が決まり、コンディションが整わずに初戦敗退となったが、捲土重来となる今大会でその実力をいかに示し初タイトルへと邁進する。

男子-90kg級 No.76 AKIYAMA DAICHI

秋山大知

次代の日本のエースを狙える逸材 結果を残し世界大会への足掛かりに



あきやま・だいち

東京城西世田谷東支部、初段
178cm / 88kg / 21歳
◎主な戦績
2024 愛知県大会3位
2024 全関東大会+80kg級優勝
2023・2025 東日本大会優勝

日本のエースを狙える逸材として期待される秋山大知。19歳で東日本大会と全関東大会で連続優勝を遂げ、今年の東日本大会は2度目の優勝と確かな成長を感じさせた。道場の先輩である第6回世界体重別大会-80kg級優勝者・大澤佳心をひと回り大きくした体格で、大澤の組手をさらにアップグレードさせたスタイル。結果を残すことで世界大会への足掛かりにしたい。

男子-90kg級 No.77 NOLAN BLATRY

ノーラン・ブラトリー

長いリーチから放つ突き蹴りが持ち味 ヨーロッパ体重別準優勝の実力を示す



I.K.O.FRANCE、2級
187cm / 85kg / 23歳

◎主な戦績
2024 ヨーロッパ無差別大会6位
2024 ヨーロッパ体重別-90kg級3位
2025 ヨーロッパ体重別-90kg級2位

第13回世界大会では3回戦で5位に入賞したザガイノフ・イゴールを相手に善戦。今年5月のヨーロッパ体重別大会は決勝で伝説の強豪ナヴァロ・アレハンドロに敗れたものの、自身最高位となる-90kg級準優勝と成長した姿を見せた。長いリーチから繰り出す突き蹴りで相手を翻弄し、試合の主導権を握る組手が特徴的。京都で大輪の花を咲かせることができるか?!

男子-90kg級 No.85 OHATA REIJI

大秦零司

昨年準優勝で今年は堂々たる優勝候補 地元・京都の大舞台で故郷に錦を飾る!



おおはた・れいじ

京都支部、初段
172cm / 89kg / 24歳
◎主な戦績
2019・2020・2022 西日本大会優勝
2022 全関西大会優勝
2024 全日本ウェイト制-90kg級2位

昨年のこの大会は準優勝、今大会で悲願の王座獲得を目指す。強烈な下段廻し蹴りを軸とした巧みな技の振り分けにより、相手を飲み込むような組手が持ち味。期待を背負った4月の世界体重別大会では、ほんの些細なミスによって上位進出を阻まれ、悔しさを露わにした。地元・京都での大舞台。気持ちを新たに故郷に錦を飾るべく、その実力を満天下に知らしめる。

男子+90kg級 No.86 TAMIZU HARUKI

田水春樹

昨年全日本新人賞獲得のパワーファイター
東京城西支部の秘密兵器が真価を発揮する



たみず・はるき

東京城西支部、初段
182cm / 105kg / 21歳
◎主な戦績
2024 第56回全日本大会新人賞
2025 埼玉県大会優勝
2025 愛知県大会優勝

名門・東京城西支部の秘密兵器がついに真価を発揮する。昨年第56回全日本大会では新人賞を獲得し、今年は地方大会で着実に実績を残してきた。恵まれた体格から繰り出される強烈な下段廻し蹴り、さらに押しのパワーはもはや世界クラスで、これまで強豪外国人選手たちと互角以上の戦いを見せている。2年後の第14回世界大会優勝に向け、今回は絶対に負けられない。

男子+90kg級 No.88 NAGASAWA YAMATO

長澤大和

突き蹴りのパワーはいまだ健在
充電期間を経て完全復活を誓う



ながさわ・やまと

大阪南支部、初段
177cm / 92kg / 25歳
◎主な戦績
2021 西日本大会 4位
2022 全日本体重別+90kg級 2位
2025 東日本大会 3位

10代で2019年第12回世界大会に出場し、一躍注目を集めた長澤大和が2022年の全日本体重別+90kg級で準優勝と、初めて全日本クラスの大会で入賞。翌年の第13回世界大会では強豪ナヴァロ・アレハンドロとの激闘を制する活躍を見せた。その後、1年半の充電期間を経て今年5月の東日本大会は3位。突き蹴りのパワーは健在で、今大会初優勝で完全復活を誓う。

男子+90kg級 No.90 NISHIMURA TAIGA

西村大河

未来の国内+90kg級を担うニューパワー
トップ2が不在の今大会は優勝しかない



にしむら・たいが

東京城北支部、初段
183cm / 95kg / 21歳
◎主な戦績
2022 全日本体重別-90kg級 3位
2023 全日本体重別-90kg級 4位
2024 全日本ウェイト制+90kg級 3位

大型選手とは思えないスピードと回転力、さらに相手の急所を狙う技の正確性が持ち味。4月の世界体重別大会では初戦で世界3位の強豪ルジン・アンドレイに敗れたが、必死に食らいつくその姿は将来への確かな希望を抱かせた。+90kg級トップ2のコパレンコ・コンスタンティンと西村界人が不在の今大会、世界の舞台で戦う者として決して負けるわけにはいかない。

女子-50kg級 No.104 TOKORO HANA

所羽奈

6月の真正会全関東大会優勝を弾みに
適正体重の階級で王座返り咲きを狙う



ところ・はな

東京城北支部、初段
155cm / 50kg / 19歳
◎主な戦績
2023 全日本体重別-50kg級優勝
2023 第13回世界大会若獅子賞
2025 真正会全関東大会優勝

一昨年の全日本体重別大会-50kg級で優勝し、半年後の第13回世界大会では同年齢の森岡優海や小木戸琉奈と共に若獅子賞受賞。昨年は-55kg級で入賞は逃したものの、無差別の第56回全日本大会では体格差のある王者ザベリナ・エリザベータを相手に健闘が光った。今年6月の真正会全関東大会優勝を弾みに、本来の適正体重である-50kg級で王座返り咲きを狙う。

女子-55kg級 No.105 FUKUNAGA YURA

福永ゆら

決して諦めず実績を積み上げ臨む今大会
ライバルを追い越すには優勝が絶対条件



ふくなが・ゆら

東京城西支部、初段
155cm / 54kg / 20歳
◎主な戦績
2024 西日本大会優勝
2024・2025 埼玉県大会優勝
2023・2025 東日本大会-55kg級優勝

3月の埼玉県大会と5月の東日本大会-55kg級で優勝するなど、今最も勢いを感じるのが福永ゆらである。世界大会や世界体重別大会にも出場した森岡優海や所羽奈とは同年齢。常に先を越されていたが、福永は決して諦めることなく日々研鑽に励み、コツコツと実績を積み上げてきた。内に秘めたる想いを解き放ち、ライバルたちを追い越すには、優勝が絶対条件になる。

女子-55kg級 No.109 SAKURADA MADOKA

櫻田まどか

組手と型の“二刀流”の活躍に注目
組手で結果を出して夢に近づきたい



さくらだ・まどか

秋田支部、初段
158cm / 52kg / 22歳
◎主な戦績
2022~2024 全東北大会優勝
2023・2024 全日本型競技優勝

「組手と型は空手の両輪」と昔からよく言われるが、櫻田まどかはその二刀流で最高の結果を求めている。型は全日本型競技2年連続優勝と申し分ない成績を上げている一方、組手は全東北大会で3連覇しているものの、全日本クラスでまだ活躍するに至っていない。5月にはヨーロッパ体重別大会に出場、この経験を糧に成長した姿を見せて一歩でも夢の実現に近づきたい。

女子-55kg級 No.111 MORIOKA YUMI

森岡優海

世界体重別で精神面の向上を実感
2度目の優勝を誰よりも強く自覚



もりおか・ゆうみ

東京城西国分寺支部、初段
167cm / 54kg / 19歳
◎主な戦績
2023 全日本体重別-55kg級優勝
2024 全日本ウェイト制-55kg級 4位
2025 世界体重別-55kg級 4位

一昨年のこの階級で優勝し、その後も無差別と体重別の世界大会を経験。今大会の-55kg級では優勝候補の筆頭に挙げられている。4月の世界体重別大会は4位に止まったものの、I.K.O.ロシアの強豪相手に延長2回の接戦を制するなど、粘り強さや精神面での向上が随所に見られた。19歳ながら責任感が強く、求められている結果=優勝を誰よりも強く自覚している。

女子-60kg級 No.112 NAKANO RIE

中野里咲

US体重別優勝や世界大会にも出場
経験を活かし日本での初優勝が目標



なかの・りえ

大阪なみはや支部、初段
159cm / 57kg / 28歳
◎主な戦績
2022 全日本体重別+50kg級 3位
2023 US 体重別-55kg級優勝
2025 東日本大会+55kg級 3位

2022年の全日本体重別+50kg級で3位入賞。当時はI.K.O. USA所属で翌2023年はUS体重別大会-65kg級で優勝し、第13回世界大会にも出場。そして翌2024年からは日本に帰国して大阪なみはや支部に拠点を移し、現在も同支部の徳田蒞麗らと切磋琢磨している。相手に長所を發揮させず、自分の組手を貫くことができれば日本での初優勝が見えてくる。

女子-60kg級 No.116 IMAI AYA

今井彩弥

新設された-60kg級優勝候補最右翼
初の王座獲得まで一気に走り抜ける



いまい・あや

東京城西世田谷東支部、初段
160cm / 56kg / 21歳
◎主な戦績
2025 埼玉県大会 2位
2025 愛知県大会優勝
2025 東日本大会-55kg級 2位

これまで-55kg級に出場していた今井彩弥が、今大会では新設された-60kg級に階級を上げて挑む。スピードのあるステップワークと細かい技から大技まで繋げるコンビネーションは秀逸で、常に試合のペースを掌握するのが今井の勝利の方程式。今年は埼玉県大会準優勝、愛知県大会優勝、東日本大会準優勝と安定した成績を残し、初の王座獲得まで一気に走り抜ける。

女子-65kg級 No.119 KAWAI FUKA

河合風香

圧倒的なフィジカルと身体能力が武器
去年の悔しさを払拭して必ず優勝する



かわい・ふうか

広島支部、2級
170cm / 65kg / 27歳
◎主な戦績
2023 西日本大会優勝
2024 全日本ウェイト制-65kg級 2位

去年は初出場ながら決勝に進出し、優勝まであと一歩というところで小城みなみに敗れて悔しい思いをした河合風香。小城不在の今大会は掲げる目標を「優勝あるのみ」と並々ならぬ決意で臨む。河合は比較的遅咲きだが、原動力は高校時代に「春高バレー」に出場してキャプテンを務めたというフィジカルと身体能力。持ち味を十分に發揮できれば、初優勝はすぐ目の前だ。

女子+65kg級 No.120 OKADA SATSUKI

岡田冴月

「夢は世界大会優勝」その実現のため
昨年敗れた宮本神を決勝で打ち破る



おかだ・さつき

東京城西世田谷東支部、初段
167cm / 75kg / 18歳
◎主な戦績
2022 西日本大会優勝
2024 全日本ウェイト制+65kg級 3位

ユース時代は国際親善大会や極真祭で常に上位入賞者に名を連ねてきた岡田冴月。中学・高校といった多感な時期に道場の先輩でもある永吉美優や山崎乙乃が活躍する姿に影響を受け、「将来の夢は世界大会優勝」と公言する。去年は+65kg級3位に入賞し、世界体重別大会にも出場。夢を実現させるために、まずは昨年準決勝で敗れた宮本神を決勝で打ち破りたい。

女子+65kg級 No.124 MIYAMOTO JIN

宮本 神

去年の初優勝以降際立つ風格と存在感
2連覇は最低条件、真価が問われる戦い



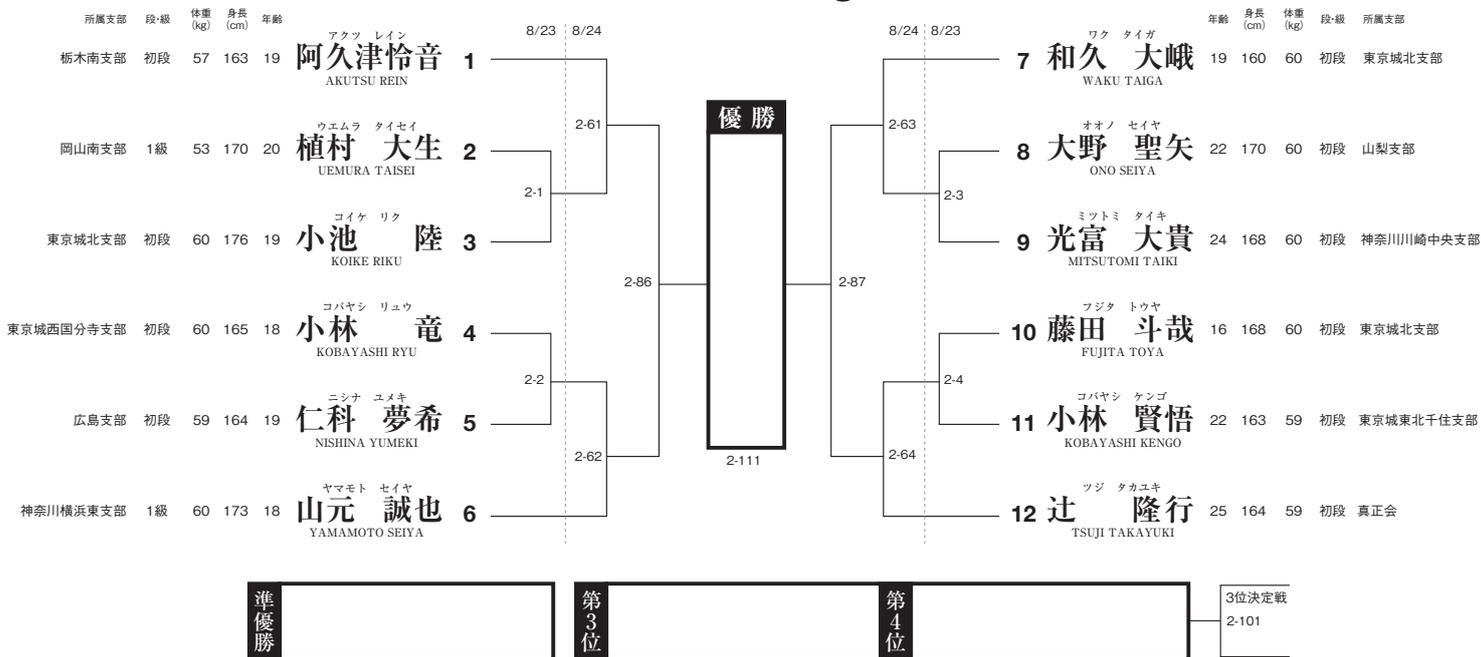
みやもと・じん

本部直轄浅草道場、初段
167cm / 72kg / 24歳
◎主な戦績
2024 全日本ウェイト制+65kg級優勝
2024 第56回全日本大会 2位
2025 世界体重別+65kg級 2位

去年の+65kg級初優勝して以降、第56回全日本大会と世界体重別大会はいずれも準優勝だったが、構えや組手に風格が漂い、益々存在感が際立ってきた。学生時代に柔道で培った基礎体力と少年部から叩き上げられた空手が融合し、類まれな格闘センスと潜在能力が徐々に開放されつつある。2連覇は最低条件、どんな内容で他を圧倒するのか、宮本の真価が問われる。

2025オープントーナメント 全日本体重別空手道選手権大会

男子-60kg級トーナメント(12名) Men's -60kg



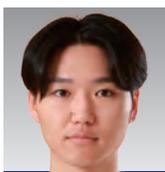
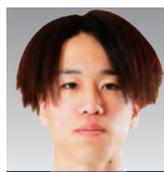
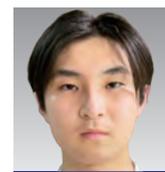
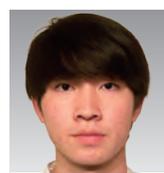
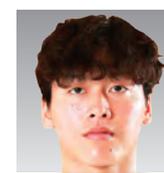
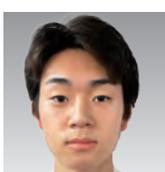
2025オープントーナメント 全日本体重別空手道選手権大会 出場選手一覧

男子-60kg級出場選手 / Men's -60kg



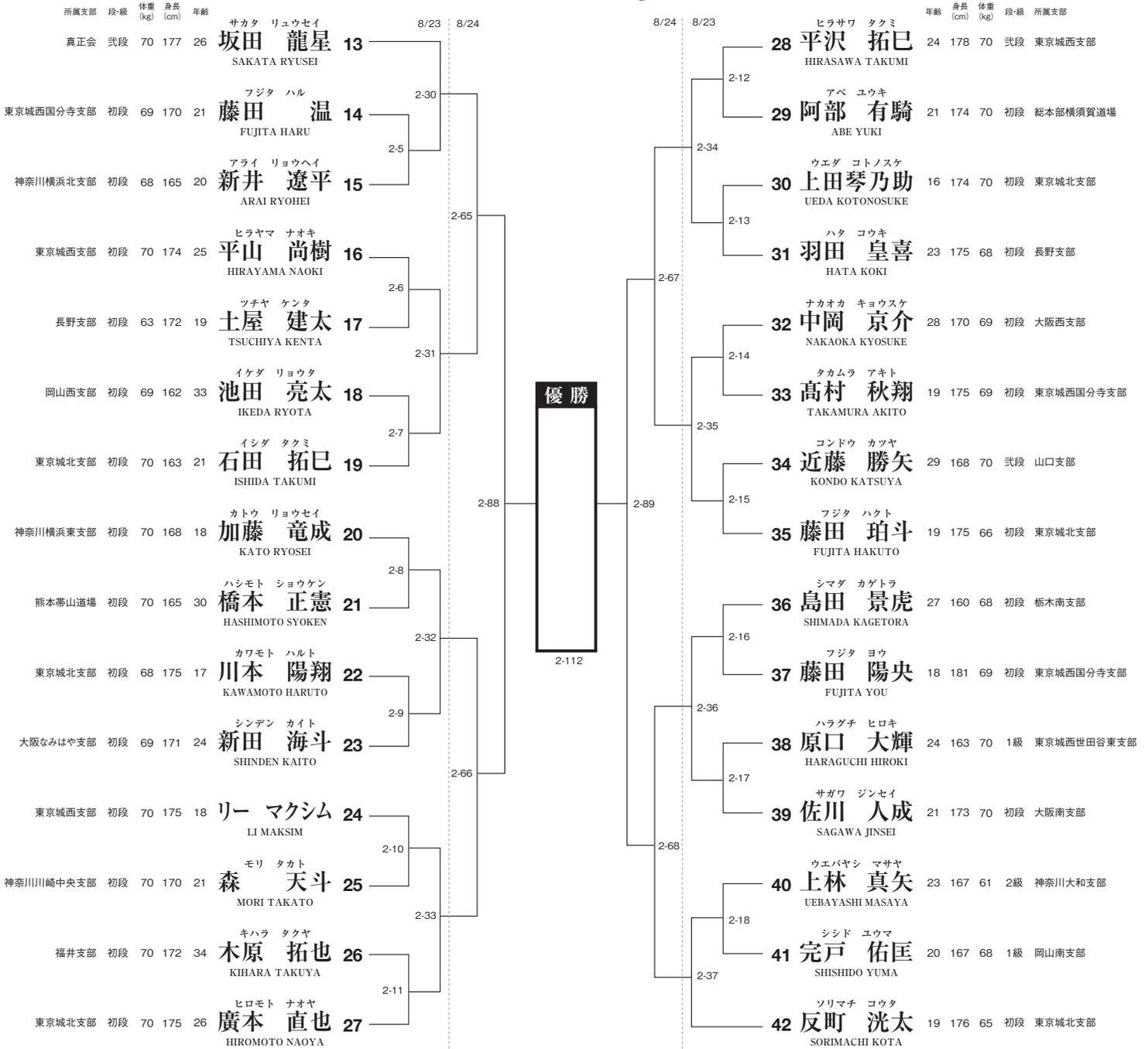
2025オーブントーナメント 全日本体重別空手道選手権大会 出場選手一覧

■男子-70kg級出場選手 / Men's -70kg

 13 坂田 龍星 SAKATA RYUSEI 177cm・70kg・26歳・式段 真正会	 14 藤田 温 FUJITA HARU 170cm・69kg・21歳・初段 東京城西国分寺支部	 15 新井 遼平 ARAI RYOHEI 165cm・68kg・20歳・初段 神奈川横浜北支部	 16 平山 尚樹 HIRAYAMA NAOKI 174cm・70kg・25歳・初段 東京城西支部	 17 土屋 建太 TSUCHIYA KENTA 172cm・63kg・19歳・初段 長野支部	 18 池田 亮太 IKEDA RYOTA 162cm・69kg・33歳・初段 岡山西支部	 19 石田 拓巳 ISHIDA TAKUMI 163cm・70kg・21歳・初段 東京城北支部
 20 加藤 竜成 KATO RYOSEI 168cm・70kg・18歳・初段 神奈川横浜東支部	 21 橋本 正憲 HASHIMOTO SYOKEN 165cm・70kg・30歳・初段 熊本帯山道場	 22 川本 陽翔 KAWAMOTO HARUTO 175cm・68kg・17歳・初段 東京城北支部	 23 新田 海斗 SHINDEN KAITO 171cm・69kg・24歳・初段 大阪なみはや支部	 24 リー マクシム LI MAKSIM 175cm・70kg・18歳・初段 東京城西支部	 25 森 天斗 MORI TAKATO 170cm・70kg・21歳・初段 神奈川川崎中央支部	 26 木原 拓也 KIHARA TAKUYA 172cm・70kg・34歳・初段 福井支部
 27 廣本 直也 HIROMOTO NAOYA 175cm・70kg・26歳・初段 東京城北支部	 28 平沢 拓巳 HIRASAWA TAKUMI 178cm・70kg・24歳・式段 東京城西支部	 29 阿部 有騎 ABE YUKI 174cm・70kg・21歳・初段 総本部横須賀道場	 30 上田 琴乃助 UEDA KOTONOSUKE 174cm・70kg・16歳・初段 東京城北支部	 31 羽田 皇喜 HATA KOKI 175cm・68kg・23歳・初段 長野支部	 32 中岡 京介 NAKAOKA KYOSUKE 170cm・69kg・28歳・初段 大阪西支部	 33 高村 秋翔 TAKAMURA AKITO 175cm・69kg・19歳・初段 東京城西国分寺支部
 34 近藤 勝矢 KONDO KATSUYA 168cm・70kg・29歳・式段 山口支部	 35 藤田 珀斗 FUJITA HARUTO 175cm・66kg・19歳・初段 東京城北支部	 36 島田 景虎 SHIMADA KAGETORA 160cm・68kg・27歳・初段 栃木南支部	 37 藤田 陽央 FUJITA YOU 181cm・69kg・18歳・初段 東京城西国分寺支部	 38 原口 大輝 HARAGUCHI HIROKI 163cm・70kg・24歳・1級 東京城西世田谷東支部	 39 佐川 人成 SAGAWA JINSEI 173cm・70kg・21歳・初段 大阪南支部	 40 上林 真矢 UEBAYASHI MASAYA 167cm・61kg・23歳・2級 神奈川大和支部
 41 完戸 佑匡 SHISHIDO YUMA 167cm・68kg・20歳・1級 岡山南支部	 42 反町 洸太 SORIMACHI KOTA 176cm・65kg・19歳・初段 東京城北支部					

2025オープントーナメント 全日本体重別空手道選手権大会

男子-70kg級トーナメント(30名) Men's -70kg



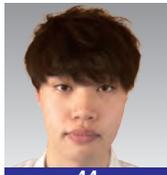
準優勝 [] 第3位 [] 第4位 [] 3位決定戦 []

2025オープントーナメント 全日本体重別空手道選手権大会 出場選手一覧

■男子-80kg級出場選手 / Men's -80kg



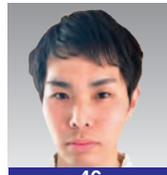
43
鈴木 哉琉
SUZUKI KANARU
158cm・75kg・20歳・初段
東京城西支部



44
大関 仁
OZEKI JIN
168cm・75kg・25歳・初段
栃木南支部



45
西尾誠太郎
NISHIO SEITARO
175cm・73kg・29歳・初段
雷山支部



46
前川 生向
MAEKAWA IBUKI
177cm・79kg・22歳・式段
静岡富士支部



47
諏訪 海椰
SUWA KAIYA
175cm・79kg・24歳・1級
埼玉南支部



48
金田 貴裕
KANEDA TAKAHIRO
173cm・75kg・30歳・初段
東京城西下北沢・町田支部



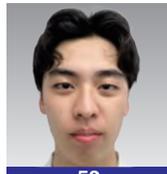
49
長澤 龍馬
NAGASAWA RYOMA
170cm・80kg・22歳・初段
北大阪支部



50
橋田 陽彦
HASHIDA HARUHIKO
186cm・80kg・20歳・1級
東京城西世田谷東支部



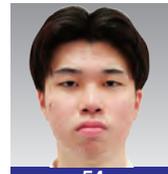
51
中島 寛高
NAKASHIMA HIROATAKA
169cm・77kg・35歳・式段
東京城西国分寺支部



52
木下 陽
KINOSHITA YOU
175cm・77kg・17歳・1級
大阪南支部



53
大塚 正輝
OTSUKA MASAKI
172cm・80kg・35歳・2級
練空武館



54
近藤 響
KONDO HIBIKI
175cm・77kg・20歳・初段
神奈川横浜北支部



55
任 梓豪
NIN SHINGO
178cm・80kg・18歳・初段
東京城北支部



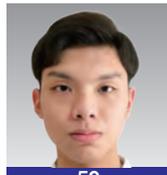
56
稚山 和斗
AKIYAMA KAZUTO
185cm・77kg・19歳・初段
東京城西支部



57
後藤 風磨
GOTO FUMA
176cm・77kg・19歳・1級
東京城南大崎支部



58
外川 勝宗
SOTORAWA MASAMUNE
175cm・77kg・21歳・初段
大阪南支部



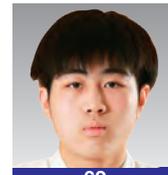
59
澤村 海詠
SAWAMURA KAIJI
184cm・79kg・22歳・初段
東京城西国分寺支部



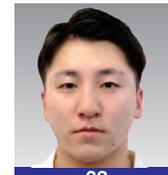
60
荒井 瑞生
ARAI MIZUKI
164cm・75kg・26歳・式段
福島地区道場



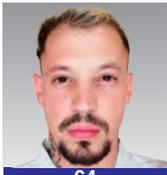
61
牧本 朱生
MAKIMOTO SYUNA
175cm・73kg・19歳・初段
石川支部



62
加藤 颯真
KATO SOUMA
171cm・79kg・17歳・初段
東京城西世田谷東支部



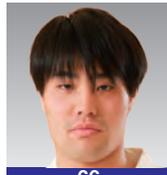
63
高田悠一郎
TAKATA YUICHIRO
171cm・79kg・22歳・初段
東京城西支部



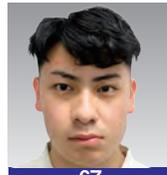
64
ガル ザラフ
GAL ZERF
178cm・74kg・33歳・1級
I.K.O.ISRAEL



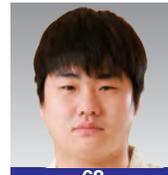
65
杉山 徳
SUGIYAMA ATSUSHI
173cm・79kg・41歳・式段
東京城北支部



66
川端 翔
KAWABATA SHOU
172cm・80kg・23歳・式段
静岡富士支部



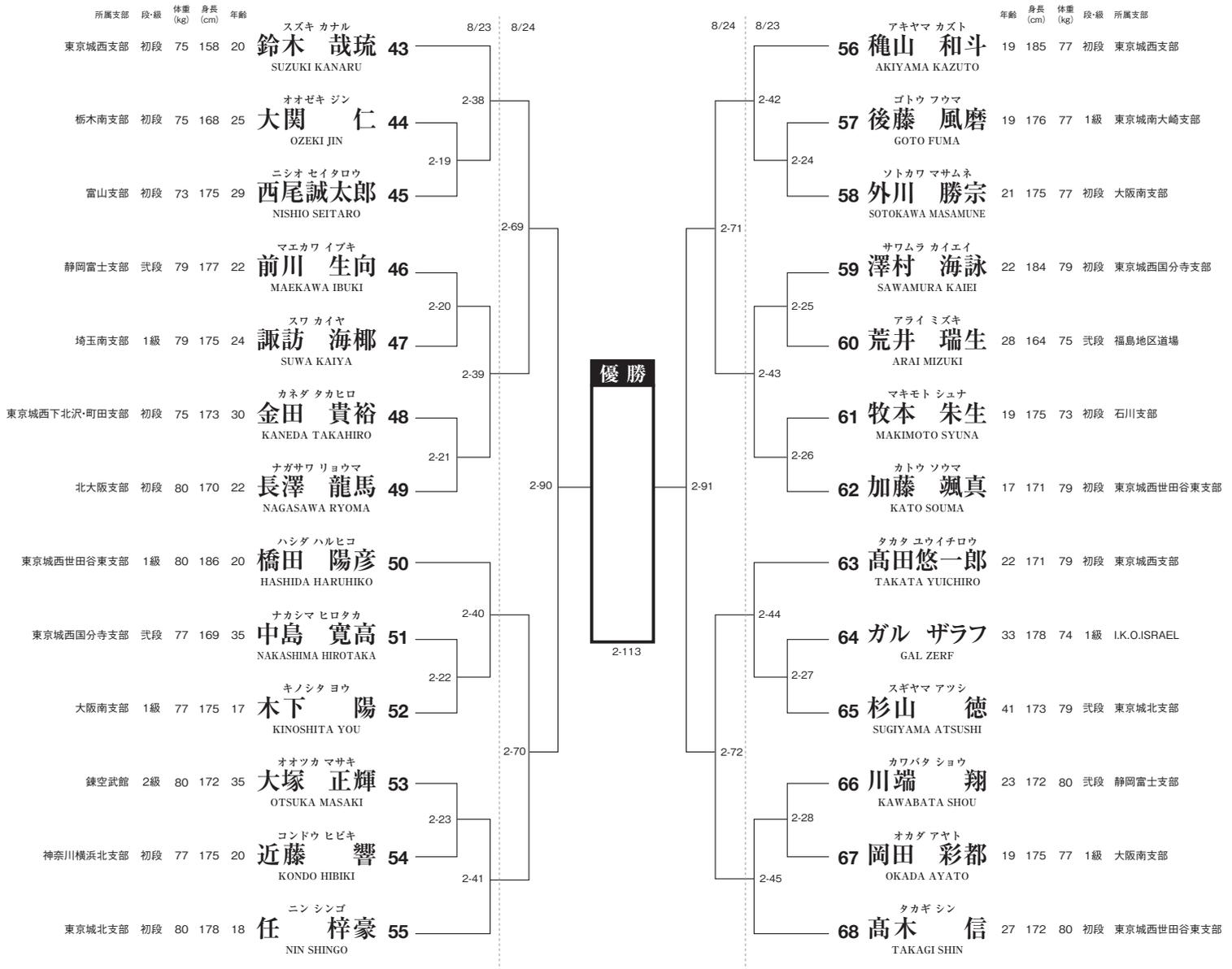
67
岡田 彩都
OKADA AYATO
175cm・77kg・19歳・1級
大阪南支部



68
高木 信
TAKAGI SHIN
172cm・80kg・27歳・初段
東京城西世田谷東支部

2025オープントーナメント 全日本体重別空手道選手権大会

男子-80kg級トーナメント(26名) Men's -80kg



準優勝
第3位
第4位
3位決定戦
2-103

2025オープントーナメント 全日本体重別空手道選手権大会 出場選手一覧

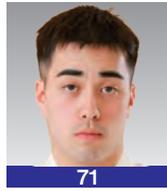
■男子-90kg級出場選手 / Men's -90kg



69
木山 獅勇
KIYAMA SHIYU
186cm・90kg・19歳・初段
愛知名古屋支部



70
金久保典幸
KANAKUBO NORIYUKI
167cm・83kg・49歳・式段
東京城西世田谷東支部



71
小野里リース拳真
ONOSATO RHYS KENSHIN
176cm・86kg・22歳・初段
埼玉南支部



72
宮本 靖祥
MIYAMOTO YASUNAGA
173cm・89kg・34歳・式段
練空武館



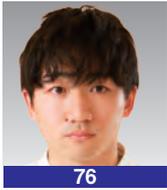
73
佐藤 拓海
SATO TAKUMI
174cm・88kg・25歳・式段
東京城西支部



74
鈴木 啓介
SUZUKI KEISUKE
175cm・87kg・21歳・1級
愛知東南支部



75
平岩 皓太
HIRAIWA KOTA
180cm・85kg・41歳・式段
東京城北支部



76
秋山 大知
AKIYAMA DAICHI
178cm・88kg・21歳・初段
東京城西世田谷東支部



77
ノランブラトリー
NOLAN BLATRY
187m・85kg・23歳・2級
I.K.O.FRANCE



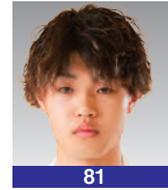
78
笠原 佑斗
KASAHARA YUTO
170cm・86kg・35歳・初段
練空武館



79
大神田 圭
OKANDA KEI
170cm・83kg・30歳・式段
東京城西国分寺支部



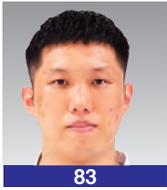
80
兼久啓太郎
KANEHISA KEITARO
179cm・90kg・25歳・初段
東京城北支部



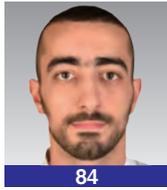
81
橋田 裕彦
HASHIDA HIROHIKO
186cm・84kg・17歳・初段
東京城西世田谷東支部



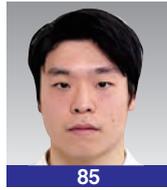
82
堀田 知示
HOTTA TOMOMI
173cm・85kg・41歳・式段
愛知東南支部



83
李 權允
RI KAI
178cm・85kg・31歳・初段
神奈川横浜北支部

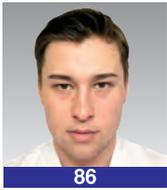


84
マレクジバウィ
MALEK ZIBAWI
178cm・87kg・26歳・式段
I.K.O.LEBANON

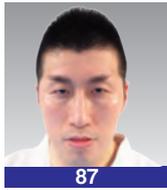


85
大秦 零司
OHTA REIJI
172cm・89kg・24歳・初段
京都支部

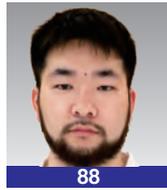
■男子+90kg級出場選手 / Men's +90kg



86
田水 春樹
TAMIZU HARUKI
182cm・105kg・21歳・初段
東京城西支部



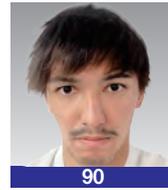
87
村岡 賢和
MURAOKA YOSHIHAZU
180cm・103kg・43歳・式段
総本部札幌道場



88
長澤 大和
NAGASAWA YAMATO
177cm・92kg・25歳・初段
北大阪支部



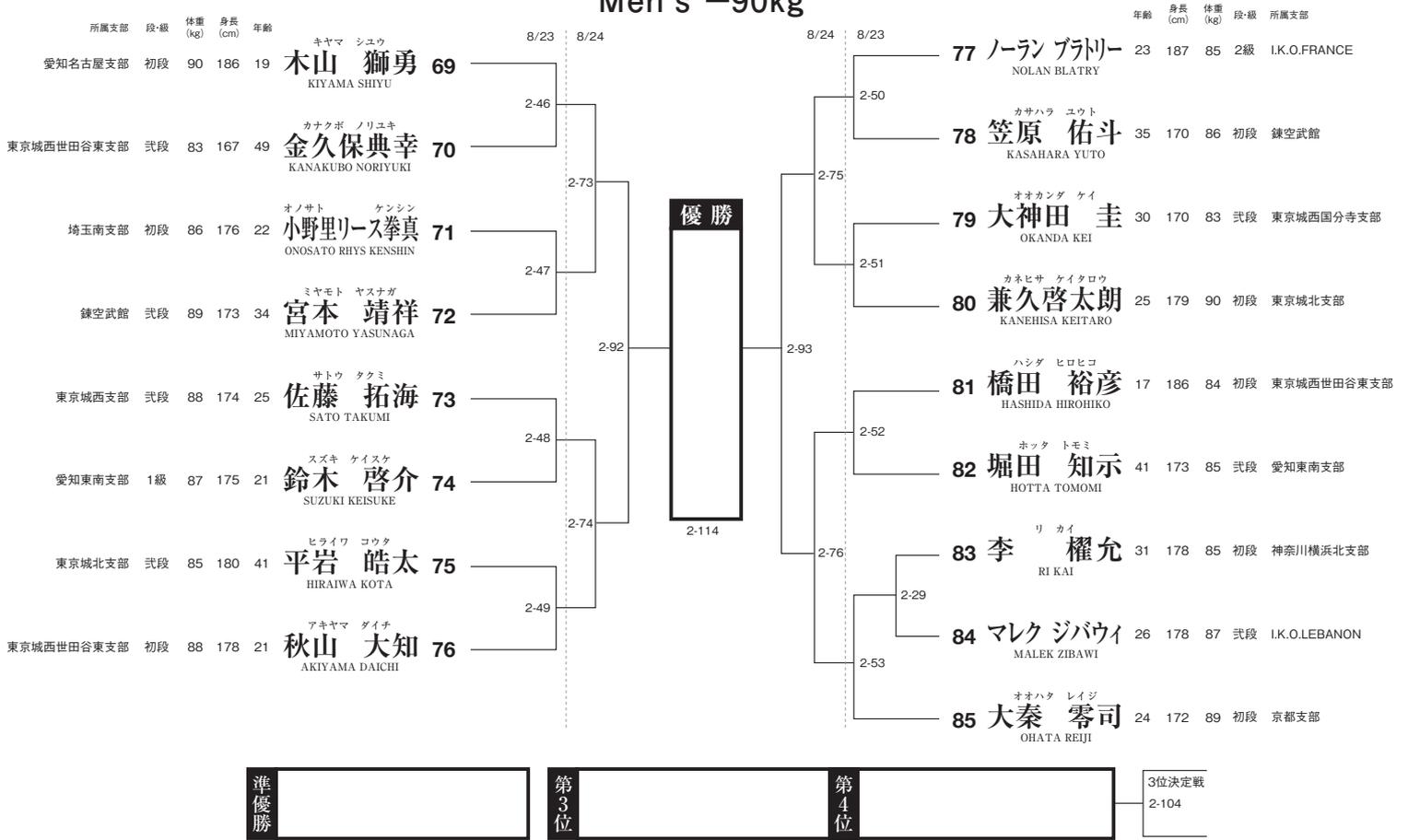
89
小枝 怜生
KOEDA REI
184cm・94kg・24歳・式段
東京城西国分寺支部



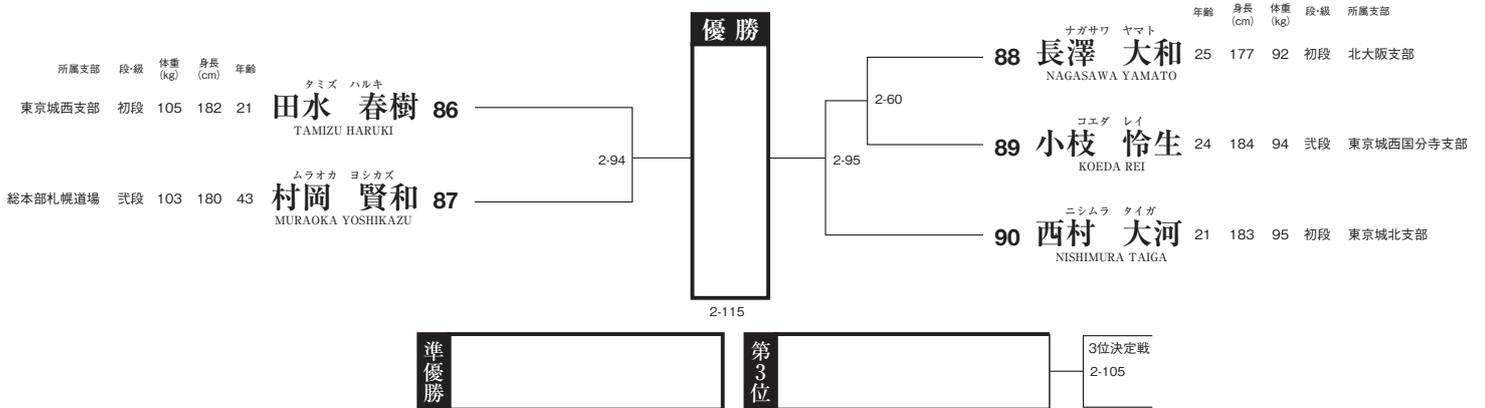
90
西村 大河
NISHIMURA TAIGA
183cm・95kg・21歳・初段
東京城北支部

2025オープントーナメント 全日本体重別空手道選手権大会

男子-90kg級トーナメント(17名) Men's -90kg

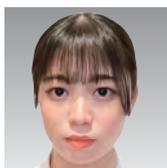


男子+90kg級トーナメント(5名) ※この階級の試合は全て8月24日 Men's +90kg

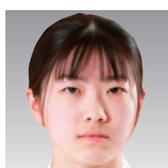


2025オーブントーナメント 全日本体重別空手道選手権大会 出場選手一覧

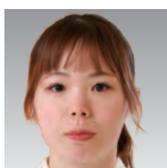
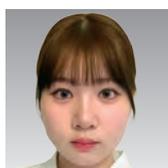
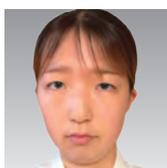
■女子-50kg級出場選手／Women's -50kg

			
101	102	103	104
前川貴和女 MAEKAWA KIWAME 151cm・49kg・20歳・初段 静岡富士支部	小山内奈々美 OSANAI NANAMI 154cm・48kg・22歳・初段 東京城西国分寺支部	倉野 水杉 KURANO MISUGI 153cm・50kg・20歳・初段 栃木南支部	所 羽奈 TOKORO HANA 155cm・50kg・19歳・初段 東京城北支部

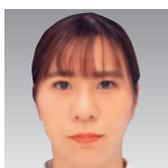
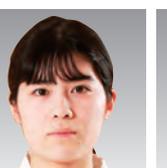
■女子-55kg級出場選手／Women's -55kg

						
105	106	107	108	109	110	111
福永 ゆら FUKUNAGA YURA 155cm・57kg・20歳・初段 東京城西支部	星野 琉璃 HOSHINO SHURI 157cm・53kg・19歳・初段 埼玉南支部	池田 心結 IKEDA MIYU 160cm・53kg・19歳・初段 東京城西世田谷東支部	富沢 真優 TOMISAWA MAYU 157cm・52kg・24歳・初段 秋田支部	櫻田 まどか SAKURADA MADOKA 158cm・52kg・22歳・初段 秋田支部	壽山 樹慧 SUYAMA JUE 150cm・53kg・27歳・初段 長野支部	森岡 優海 MORIOKA YUMI 167cm・54kg・19歳・初段 東京城西国分寺支部

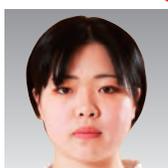
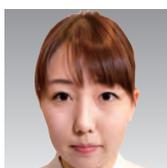
■女子-60kg級出場選手／Women's -60kg

				
112	113	114	115	116
中野 里咲 NAKANO RIE 159cm・57kg・28歳・初段 大阪なみや支部	鈴木 花菜 SUZUKI KANA 157cm・57kg・24歳・初段 総本部横須賀道場	森 稀美華 MORI KIMIKA 167cm・58kg・20歳・1級 神奈川川崎中央支部	犬伏 千晴 INUBUSHI CHIHARU 160cm・58kg・20歳・3級 徳島支部	今井 彩弥 IMAI AYA 160cm・56kg・21歳・初段 東京城西世田谷東支部

■女子-65kg級出場選手／Women's -65kg

		
117	118	119
徳田 茄麗 TOKUDA KAREN 162cm・64kg・30歳・初段 大阪なみや支部	藤本 美桜 FUJIMOTO MIO 162cm・62kg・22歳・初段 総本部岩手道場	河合 風香 KAWAI FUKA 170cm・65kg・27歳・2級 広島支部

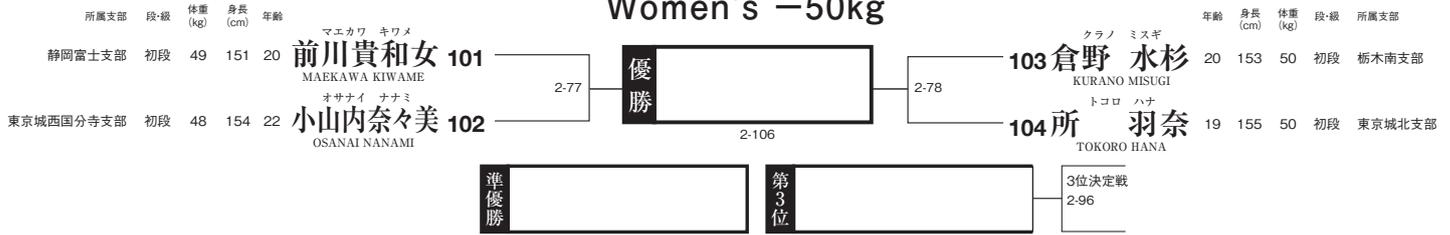
■女子+65kg級出場選手／Women's +65kg

				
120	121	122	123	124
岡田 冴月 OKADA SATSUKI 167cm・75kg・18歳・初段 東京城西世田谷東支部	遠藤ひとみ ENDO HITOMI 161cm・85kg・31歳・初段 神奈川大和支部	小林 海 KOBAYASHI UMI 158cm・81kg・22歳・初段 愛知東南支部	岡野 結衣 OKANO YUI 161cm・76kg・17歳・1級 茨城支部	宮本 神 MIYAMOTO JIN 167cm・72kg・24歳・初段 本部直轄浅草道場

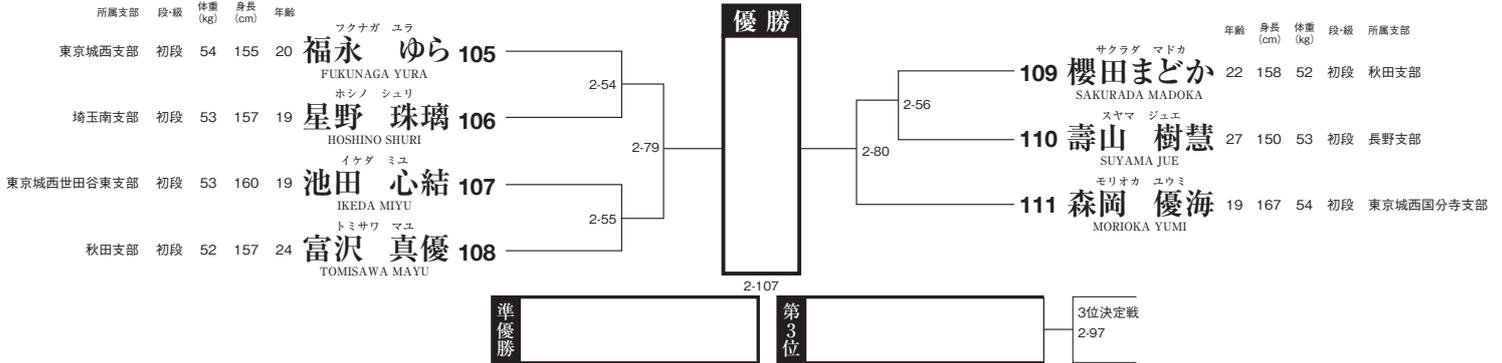
2025オーブントーナメント 全日本体重別空手道選手権大会

※女子5階級の試合は全て8月24日

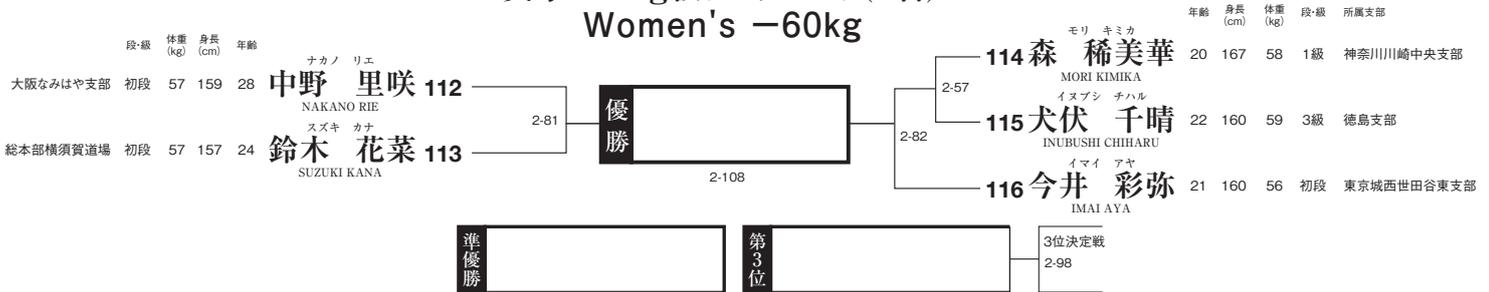
女子-50kg級トーナメント(4名) Women's -50kg



女子-55kg級トーナメント(7名) Women's -55kg



女子-60kg級トーナメント(5名) Women's -60kg



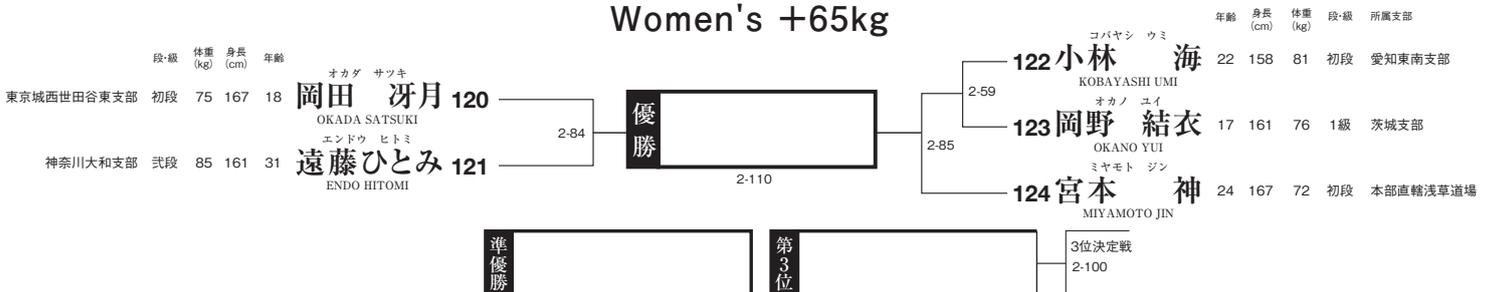
女子-65kg級トーナメント(3名) Women's -65kg

年齢	身長 (cm)	体重 (kg)	段級	所属道場	徳田	藤本	河合	結果
30	162	64	初段	大阪なみはや支部		2-58	2-99	勝 敗
22	162	62	初段	総本部岩手道場	2-58		2-83	勝 敗
27	170	65	2級	広島支部	2-99	2-83		勝 敗

優勝

※3名が1勝1敗で並び、勝敗のポイント(一本勝ち・技有り・減点の数)で優劣のない場合は3名で試割りをを行う(試合番号109)

女子+65kg級トーナメント(5名) Women's +65kg



I.K.O. 審判資格者

2025年8月現在
as of 2025 August

I.K.O. Officiating License Holders List

※準副審判員は省略

◆審判委員会 (Officiating Committee)

審判長 (Committee Chairman)

磯部 清次 ISOBE SEIJI

副審判長 (Committee Vice Chairman)

ケニー ウーテンボガート

KENNY UYTENBOGAARDT

山田 雅稔 YAMADA MASATOSHI

審議委員 (Committee Member)

河岡 博實 KAWAOKA HIROMI

川畑 幸一 KAWABATA KOICHI

浜井 良顕 HAMAI YOSHIAKI

スチュアート コリガル

STUART CORRIGAL

◆特別審判員 (Executive Referee)

五来 克仁 GORAI KATSUHIKO

福田 勇 FUKUDA ISAMU

八巻 建志 YAMAKI KENJI

◆主審判員 (Referee)

赤石 誠

阿部 清文

伊藤 慎

入澤 群

小田 勝幸

鴨志田 裕寿

河岡 晶俊

川本 英児

菅野 秀行

木立 裕之

木山 仁

進 裕治

杉村 多一郎

田口 恭一

田中 隆昌

戸田 直志

橋爪 秀彦

羽田 シゲル

福田 達也

ホヴァニシアン アルトゥール

三村 政史

山口 進也

横山 誠

◆準主審判員 (Associate Referee)

青木 英憲

安島 喬平

足立 慎史

池田 祥規

石黒 康之

石田 伸太

伊藤 和幸

今井 宏幸

岩田 厚

岡田 幸喜

隠岐 忠顕

柿沼 英明

加藤 瑞基

北本 久也

黒田 都士

毛塚 慎一

小坂 精作

佐々木 敏也

塩島 修

鈴木 雄三

瀬戸口 雅昭

田ヶ原 正文

竹石 修

谷口 正明

徳田 忠邦

中塚 信夫

仲間 博之

中村 章子

永田 太

西村 淳平

秦 貴典

初川 正彦

日比野 丈二

ホスロ ヤグビ

細野 由人

堀田 裕晴

本間 唯志

前川 克信

松永 敏

御子柴 直司

三村 忠司

三宅 義人

宮脇 英彰

村田 達也

森 善十朗

守友 完矢

◆公式審判員 (Judge)

青木 修

青木 慎二

東 博昭

荒井 茂

新井 敏雄

荒田 昇毅

荒玉 康夫

石川 博栄

板橋 清隆

今西 登之彦

梅本 直

江口 美幸

江口 芳治

大谷 善次

岡田 祐樹

小沼 隆一

貝沼 慶多

垣内 翔

嘉藤 伸

加藤 雄作

香取 宏明

金久保 典幸

鎌田 翔平

鴨志田 洋幸

川村 剛宏

川村 龍馬

菊地 修

北川 宗裕

久保 則之

久保 英和

倉島 博

栗原 直樹

呉 昌紀

高武 慎之介

小坂 武史

小林 節

小林 龍太

桜沢 昌一

桜沢 正大

澤田 乃基

宍倉 一太郎

島田 好己

白川 明美

白川 彰一

白川 慎之助

真銅 宏二郎

鈴木 悦子

鈴木 康之

鈴木 由一

高井 康弘

高崎 秀之

竹岡 拓哉

田崎 佑麻

田中 勢二郎

田中 正信

田邊 英明

谷口 拓也

田原 一樹

塚原 典寿

津田 久義

徳田 寛大

戸谷 諒介

中 淳一

中辻 惟時

西尾 大輝

根本 清志

羽田 和美

林 芳彦

馬場 武

比嘉 幸治

樋口 恵士

日野 正人

平尾 敏也

福井 裕樹

福森 堅仁

藤野 尊秀

古城 忠

堀内 徳浩

榎谷 謙人

松村 典雄

三角 裕隆

水晶 秀樹

三井 良介

宮崎 昌浩

本村 愛花

八木 一貴

安川 千鶴

矢部 剛

山上 博文

山添 雅史

由木 克宜

吉田 浩一

◆準審判員 (Associate Judge)

相澤 一賀

相澤 孝次

相見 秀樹

青木 海

青木 孝貢

青木 宏至

青柳 香菜美

青山 優衣

明石 浩太

秋元 英公子

秋本 勝宏

秋元 結奈

秋山 治

龜山 和斗

秋山 俊太郎

阿久津 典子

阿久津 実希

阿久津 怜音

明日 勝昌

浅井 清志

朝井 清

浅川 好子

浅田 和義

浅田 潤

浅沼 明美

朝日 浩司

阿座上 圭

阿曾 健太郎

阿曾 芳樹

安達 努

熱海 完児

阿部 修一

阿部 貴史

阿部 仁士

阿部 広樹

阿部 二三夫

阿部 勝

阿部 有騎

阿部 ゆり子

阿部 良平

天沼 優望

天野 朝之

アミール バクシ

荒井 厚志

荒井 瑞生

新井 安行

荒井 裕志

荒川 瑞希

荒川 善幸

荒木 聡

荒野 竜司

荒屋 秀樹

有田 晃之

安藤 和宏

安藤 公敬

安藤 誠一

安道 ノボル

安藤 増実

安藤 義人

飯島 信二

飯島 昌宏

飯島 由久

飯田 一義

飯田 貴

飯塚 健太郎

飯塚 茂幸

飯塚 努

飯塚 勉

飯塚 翼

飯塚 光

飯塚 博之

飯野 圭一

飯淵 直人

飯山 勝彦

井口 成人

池上 采那

池嶋 傑

池尻 俊哉

池田 歩実

池田 孝徳

池田 美穂

池田 心結

池田 康之

池田 喜紀

池田 亮太

池之内 貴光

池村 陵弥

池本 哲治

石駒 大

伊佐治 和雄

石井 昌二

石井 達一

石井 鉄也

石井 規男

石井 博裕

石井 豊

石井 礼助

石岡 幸治

石川 貴雄

石川 強司

石川 豊

石川 廉大

伊敷 芳英

石坂 圭典

石崎 恋之介

石崎 文也

石塚 博之

石関 もも

石田 和良

石田 成樹

石田 拓巳

石田 稔人

石田 正人

石田 昌巳

石原 奈央子

石原 久雄

石原 浩幸

石原 亜優

石橋 浩

石森 文久

居島 敏和

猪尻 浩人

和泉 俊佑

磯 聖子

板倉 隆宏

板波 巧真

板波 ひとみ

板橋 克幸

伊丹 浩二

市川 竜也

伊藤 千華
伊藤 勉
伊藤 なな
伊藤 寧
伊東 信久
伊藤 正彦
伊藤 親世
伊藤 萌惠
伊藤 克剛
稲垣 源氣
稲垣 達哉
稲崎 雄
稲田 盛榮
稲葉 隆斗
犬塚 翔太
井上 一由
井上 健司
井上 真幸
井上 素世
伊原 武志
居林 輝雄
伊比 圭
井樋 奎介
伊深 達哉
今井 宏一
今井 俊輔
今井 智道
今井 秀樹
今泉 智憲
今田 貴志
今畑 雅之
今本 博
井向 謙太
居村 将治
入井 歩
入江 友規
入口 裕太
入田 直也
岩井 浩二
岩尾 光弘
岩城 達也
岩佐 毅彦
岩崎 臣次
岩崎 伸之
岩崎 紀彦
岩崎 宗仁
岩崎 力也
岩田 いづみ
岩田 繁人
岩田 淳一
岩田 大
岩田 徹
岩田 龍真
岩沼 靖郎
岩橋 正憲
岩花 道久
岩間 明紀
岩間 雄二
岩谷 敏広
因 徹也
因泥 友成
宇井 清
上枝 知弘
上澤 俊一
植田 隆範
上田 海斗
上田 大介
上田 努
上田 英之
上野 志乃
上野 真吾
上野 洋平

上ノ蘭 貴敬
上原 浩二
上原 秀雄
上原 真仁
上原 雄輔
植松 政洋
宇佐美 辰宜
宇佐美 真志
宇佐見 優二
後 英樹
白井 大晟
薄井 弘幸
白山 豊
歌川 宏見
宇田川 かすみ
宇田川 桂人
宇田川 正樹
内島 武志
内田 知美
内田 記央
内田 仁
有働 直樹
生方 旭
海野 雅紀
海野 守人
梅澤 潔
梅澤 秀明
梅下 智弘
梅本 秀樹
浦出 高史
占部 佳代子
永樂 博徳
永樂 悠介
江川 晋示
江川 麟太郎
江口 友夫
江角 陽二
江副 守
越後 礼一
江戸 一成
榎本 亘
江平 奈央
蛭谷 実香
蛭名 透
遠藤 貴則
遠藤 拓真
遠藤 健夫
遠藤 ひとみ
遠藤 誠
遠藤 優衣
笈川 達弥
及川 弘喜
王 肖剛
大井 克宏
大泉 龍斗
大内 啓次
大川 響介
大川 忠義
大神田 圭
大柿 慎也
大柿 龍星
大懸 慈人
大木 大輔
大久保 透
大倉 仁
大越 卓人
大澤 佳心
大澤 克己
大澤 真也
大島 宏一郎
大島 貴義
大島 啓史

大須賀 鉦一郎
大角 直樹
大関 仁
太田 周作
太田 壯一
太田 英明
太田 広伸
太田 雅志
大高 浩
大竹 明宏
大竹 正陽
大谷 正道
太田和 幸充
大塚 建太
大塚 寿人
大塚 鉄也
大塚 裕一
大友 健義
大西 敦己
大西 秀治
大西 竜司
大貫 久歳
大野 聖矢
大野 幸秋
大野 滉弥
大野 雅章
大野 昌弘
大橋 和幸
大橋 初行
大畑 安史
大秦 稜司
大秦 零司
大原 昭彦
大庭 弘之
大平 銃一郎
大曲 美樹
大間 知義人
近江 藤夫
大湊 純也
大村 良輔
大村 道彦
大室 友良
大森 妃奈
大山 順二
大和 宏樹
岡 茂
岡 直樹
岡 宏仁
岡 正幸
岡上 朋弘
岡崎 藤二郎
岡崎 征史
岡田 恵子
岡田 健斗
岡田 優
岡田 行王
岡戸 信曉
岡部 慎太郎
岡村 真也
岡村 清二
岡村 拓也
岡村 美奈
岡本 香織
岡本 早代
岡本 敬義
岡山 伸英
緒方 彩瑛
尾形 隆明
尾形 忠由
小川 香織
小川 公啓
小川 紫蓮

小川 武之
小川 識
小川 亮
隱岐 江利子
隱岐 泰子
荻野 太陽
荻本 陵史
奥 貴光
奥 直樹
奥原 幸雅
小椋 洋石
長田 誠
小山内 奈々美
長内 保乃楓
長内 雅人
尾崎 迅
尾崎 直人
尾崎 亮
小沢 剛
小澤 正廣
押尾 章治
押保 守彦
小田 昌平
小田 幸奈
落合 一也
小月 寿倫
小野 誠司
小野 孝
小野 龍也
小野 瀬陽絵
小野 瀬雄次
小野山 博
尾原 章正
小幡 匡志
小原 滋規
尾亦 勇治
尾本 和哉
折戸 法子
織茂 建司
加賀 健弘
垣野内 祐介
加來 千明
角谷 茂
笈 蒼
梯 智文
景山 仁志
笠原 ホベルト
櫻村 方建
柏木 宏之
鍛治 清和
梶原 悦生
梶本 曜二
神代 順子
加瀬 翔梧
加勢 貴英
加瀬 英明
加瀬 澤正義
片岡 浩司
片桐 杏未
片桐 一
片平 洋一郎
片山 雄登
片山 義幸
勝井 久美
葛田 勲
勝野 隆
勝間 正人
加藤 敦貞
加藤 昂英
加藤 眞己
加藤 雅久
加藤 祐太

門井 敦嗣
角入 亮司
金井 邦彦
金井 史明
金瀬 裕
金津 亜美
金丸 泰己
金川 賢児
金子 賢一
金子 賢介
金子 虎太郎
金子 智一
金子 洋文
金子 由依
金子 祐一郎
金子 雄大
金島 隆
金田 聖子
金田 成次
金田 貴裕
兼久 啓太郎
釜村 毅
上岡 晃
上神田 克真
神里 巖
上條 幸夫
神長 崇之
上村 貴志
神谷 和宏
神谷 哲也
神谷 幸尚
神谷 竜太
加茂 顕彦
萱野 知美
萱野 英明
假屋 勝利
輕部 颯太
河合 雅紀
河合 優
河合 良樹
河岡 菜奈
川上 英作
川上 奈美
川上 裕之
川口 武
川口 文宏
川崎 雅央
川島 賢治
川島 徹也
川瀬 健太郎
河田 隆
川田 康熙
川名 茂樹
川名 隆
川並 倫明
河野 英司
川野 浩史
川野 裕介
川端 翔
川端 理恵
河辺 博之
川向 智則
川村 哲
川本 正
川本 真也
河本 淳二
河元 辰朗
甲谷 誠
菅家 誠也
神崎 凌
神沢 弥寿成
寒竹 慎一

神田 治明
神取 迅人
閑野 勇
菅野 勝志
神野 勉
菅野 浩
菅野 萌
菅野 森人
蒲生 直樹
喜国 由香
岸 悦夫
岸 敏博
岸 秀幸
岸本 親幸
北島 正寛
北村 佳祐
北村 伸吾
北村 健文
北村 伸宏
北村 隆士
木立 雄大
吉川 保行
木之内 碧斗
木下 跳右
木原 哲
木原 拓也
木町 讓
金 慶浩
木村 建哉
木村 宣章
木村 哲之
木村 雅昭
木村 雅彦
木村 雅代
木村 由佳
婦山 宗久
京極 重幸
京極 智和
桐澤 智
草薨 智史
工藤 清嗣
工藤 国光
工藤 淳也
工藤 孝雅
工藤 拓朗
工藤 善美
國澤 信頼
国広 竜治
久保 栄
久保 聡美
久保田 明
熊谷 剛次
熊木 純
神代 慎一
倉成 誠也
倉野 水杉
鞍橋 俊範
鞍橋 涉
倉持 潤
藏元 志叙
栗生 文也
栗田 光春
栗原 駿
栗原 光
栗原 麻友子
栗原 康行
呉 龍太郎
黒岩 幹也
黒岩 文介
黒川 和弥
黒沢 茂弘
黒沢 陸

黒田 茂夫
黒田 哲也
黒田 凌
桑野 雄介
桑原 伸也
桑原 良明
グルサーミ 優行
ケル きりん
ケル ビーター
小網 嘉明
小池 いづみ
小池 潤一郎
小泉 啓次朗
小泉 直也
小出 雅之
香原 博
小枝 怜生
古賀 秀哉
小木戸 瑛斗
興石 英明
越川 一美
小島 延斗
小島 弘樹
児島 司
小島 智秀
小城 みなみ
小杉 圭太
小竹 真樹
小谷 郁佳
小谷 夢加
児玉 蓮
小坪 功昌
小寺 英志
小西 英人
小西 祐範
小西 勇司
小沼 淳
小早川 徹也
小林 英治
小林 久美子
小林 賢悟
小林 健人
小林 重朝
小林 慎一
小林 壮大
小林 超
小林 鉄馬
小林 哲也
小林 英男
小林 浩己
小林 浩樹
小林 真
小林 ゆうき
小林 幸男
小林 陽子
小林 佳彦
小林 竜
コパレンコ コンスタンティン
駒澤 剛
小峰 知己
小峰 寛丈
小峰 政夫
小向 聡
小室 宗一
古谷 竜一
小柳 佑太
小山 秀勇
小山 正次
小山 真史
小山 隆
小山 誠
是枝 秀朋

近 光流
今 道夫
近藤 哲
近藤 勝矢
近藤 壮一郎
近藤 太郎
近藤 機
近藤 博和
金野 有汰
金野 佳子
郷田 正勝
郷田 正勝
後藤 勝巧
後藤 邦之
後藤 昇一
後藤 敏之
後藤 風磨
後藤 元康
後藤 力
五味 仁
権藤 大樹
崔 哲樹
西條 良香
齊田 博嗣
齋藤 信一
齋藤 聖汰
齋藤 大助
齋藤 稔彦
齋藤 智信
齋藤 壽一
齋藤 大輝
齋藤 浩幸
齋藤 史哉
齋藤 充広
齋藤 幸弘
齋藤 麗奈
佐伯 緑
酒井 一雄
坂井 克司
境 健一
酒井 健爾
酒井 貴大
柴井 大喜
境 敏昭
酒井 久雄
酒井 康雄
境野 泰資
坂上 守昌
坂尾 淳
柳 洋子
柳原 英樹
坂田 正
坂本 賢治
坂本 光一
坂本 妙子
坂本 忠一
坂本 剛
坂本 康裕
坂本 佑太郎
佐川 司
作田 豊
佐久間 健一
佐久間 崇仁
佐久間 信行
佐久間 大典
櫻井 昭太
櫻井 ひより
桜井 幹雄
櫻田 文子
櫻田 英策
櫻田 心太郎
櫻田 まどか
櫻本 海斗

佐々木 一壽
佐々木 謙太
佐々木 仁一
佐々木 信尚
佐々木 一
佐々木 弘記
佐々木 文夫
佐々木 蓮太
笹沼 喜美男
佐田 宏喜
佐藤 晃
佐藤 一也
佐藤 勝政
佐藤 恭子
佐藤 清伯
佐藤 恵一
佐藤 行
佐藤 拓海
佐藤 毅
佐藤 岳仁
佐藤 竜也
佐藤 達也
佐藤 大樹
佐藤 七海
佐藤 伸久
佐藤 正博
佐藤 由芽
佐藤 友亮
佐藤 優祐
佐藤 豊
佐藤 凜
佐野 忠輝
佐野 博文
佐保 淳一
澤地 治
澤田 淳
澤田 達彦
澤田 達也
沢館 正道
澤登 聡子
澤村 海詠
澤村 勇太
澤良木 叶
山海 敏弘
三瓶 昭浩
財満 啓次郎
椎名 貴之
椎橋 清一
シェックルットフォー ラハマン
塩崎 快翔
潮崎 泰
塩路 裕
塩田 亮
塩谷 亘
塩田 博之
塩月 直樹
四方 英二
志田 晃
志太 勤一
篠崎 蒼翼
篠崎 雅久
篠原 かほる
篠原 基樹
篠原 亮平
柴倉 愛弥
柴倉 好美
柴田 大介
柴山 明
洪 泰規
洪谷 明宏
洪谷 賢一
洪谷 誠哉

島 英輔
島崎 均
島崎 比呂希
島田 景虎
島田 和生
島田 松三
島田 政一
嶋田 芳隆
島野 啓士
島村 三男
清水 朗
清水 浩一
清水 巧
清水 智之
清水 祐貴
志村 敏夫
志村 優斗
下拂 千佐
下拂 大仁
下村 一貴
下山 統久
謝花 孝之
社本 篤
東海林 博文
庄田 典弘
正田 弘幸
白石 浩司
白石 直久
白岩 康夫
白川 哲也
白濱 淳
申 玄拓
新海 義博
新川 竜平
上所 孝広
神 晋
神 昊
末田 正幸
末吉 光太郎
末吉 重仁
菅 彩紅
菅 充
菅 羅桜
菅井 純
菅井 芽巳
菅波 彩乃
菅波 まこと
菅波 里穂
菅野 雅史
菅原 建徳
菅原 晋博
菅原 弘喜
菅原 賢一
菅原 秀幸
杉浦 一
杉江 照幸
杉島 直樹
杉原 正浩
杉本 麻子
杉山 肇
杉山 史紘
杉山 将一
鈴木 潤
鈴木 正彦
鈴木 花菜
鈴木 哉琉
鈴木 公啓
鈴木 浩一郎
鈴木 こころ
鈴木 茂
鈴木 獅沫

鈴木 修司
鈴木 潤
鈴木 隆之
鈴木 拓
鈴木 武彦
鈴木 俊之
鈴木 奈央子
鈴木 伸幸
鈴木 英夫
鈴木 正弘
鈴木 雅祥
鈴木 康雄
鈴木 悠介
鈴木 良太
鈴木 燎真
壽田 透
須田 征士
数土 武延
須藤 美砂子
首藤 優
強矢 港
隅内 政憲
角倉 剛
スミス ウェイン
角田 好彦
酢谷 隆弘
スルジャワン インドリヤニ
清家 晃一
妹尾 巖
瀬川 拓也
関 鳴世
関 幸彦
関 芳武
関 利恵子
関根 康太
関谷 頼輝
瀬戸 哲男
瀬戸 英明
瀬戸口 秀作
瀬ノ上 雅行
千徳 尚
全 康一
早田 有寿理
相馬 眞太
相馬 悠人
十河 昌司
曾根 五月
園部 容弘
祖父江 宏至
高井 久恵
高井 博司
高尾 良彦
高木 研治
高木 信
高木 大地
高木 憲恒
高木 稔
高木 美帆
高木 康行
高坂 直樹
高崎 純一
高澤 功
高嶋 丈生
高澄 雅人
高瀬 晃次
高瀬 弘将
高瀬 奏
高田 悠一郎
高田 朝磨
高田 謙一郎
高田 誠次
高藤 祥彦

高根 昭仁
高根 敏郎
高根 祥郎
高野 晋一
高野 正雄
高野 滂碧
高橋 昭人
高橋 和秀
高橋 主仁
高橋 健太郎
高橋 恒治
高橋 耕平
高橋 幸代
高橋 誠治
高橋 貴樹
高橋 大
高橋 伸明
高橋 洸
高橋 博秀
高橋 円香
高橋 美帆
高橋 芽依
高橋 優太郎
高橋 ゆかり
高橋 良樹
高橋 佳大
高橋 良侑
高原 成明
高部 芳幸
高村 秋翔
高村 慶介
高本 真奈
高山 ひなた
高山 恵
瀧ヶ崎 美穂
瀧澤 正之
瀧田 庸一郎
田口 創太
田口 剛章
田口 英典
田口 義文
武井 新一
武石 昌彦
竹内 和史
竹内 康二
竹内 繁広
竹澤 良司
竹澤 蓮
竹下 真介
竹下 泰司
武田 健太
竹田 大介
竹田 剛
武田 裕二
武藤 信也
竹仲 弘治
竹岡 理央
竹本 勝行
武本 晃矢
武元 悟
竹本 孝徳
武山 崇
多胡 圭介
田代 直美
多造 正信
多田 将太郎
多田 拓弥
立川 誠治
田附 曉嗣
立石 勝秀
立箱 由佳

田中 郁
田中 克昌
田中 規世
田中 清親
田中 宏一
田中 聡
田中 誠司
田中 壯馬
田中 隆生
田中 孝幸
田中 千尋
田中 俊彦
田中 伴明
田中 直人
田中 信夫
田中 輝
田中 秀仁
田中 洋行
田中 稔
田中 康弘
田邊 里砂
谷 琉生
谷池 精華
谷川 蒼哉
谷川 友美
谷口 治
谷口 竜介
谷本 晋一
谷本 剛
谷本 令
種 芳洋
種家 温人
種村 政浩
田原 実
田淵 淳司
田卷 敏之
玉田 昌也
玉津 春樹
田水 崇
田宮 崇
田村 絵梨子
田村 勇次
為本 清雄
田谷 真人
田山 英明
田山 侑希
丹 美穂
伊達 正
知久 定司
知念 琉花
千野 晏輝
千葉 英明
千葉 実波
千葉 祐次郎
千葉 廉太郎
千村 英晃
トランティアイン トウエット
丁田 政二郎
長戸 来夢
築山 三枝
筑波 秀男
辻 耕司
辻 辰男
辻 好信
津田 和久
津田 成則
土谷 一郎
土屋 香織
土屋 建太
土屋 大
筒井 隼太
筒井 順治

堤田 真矢
常川 淳
恒川 優司
坪内 嘉次
津村 雅史
津山 晃浩
鶴 泰治
鶴田 丈
鶴原 学
鶴見 達夫
鶴見 真義
鉄尾 猛司
鉄本 皐
鉄本 潤
手塚 烈王
寺崎 雅人
寺島 清二
寺田 勝法
寺田 悠人
寺峯 典子
寺峯 勝治
出口 佳代
出口 隼人
出口 正人
東海 祥夫
當間 義朗
当銘 将司
遠山 裕明
徳田 茄麗
徳永 徹朗
戸口 茂司
年野 昌幸
戸谷 昌弘
戸田 昌江
柄澤 大介
戸塚 謙
富岡 新吾
富沢 俊悦
富沢 文彦
富沢 真優
富田 大介
富田 英樹
富永 惠吾
富永 里実
友田 一博
外山 正志
土井 清隆
土肥 涉
道堂 広大
土橋 芳孝
内藤 茂敏
内藤 貴之
内藤 博道
内藤 昌之
内藤 玲奈
中尾 広延
中岡 京介
中川 充
中川 僚
中川 英貴
千徳 美登里
仲川 耶真人
中越 栄喜
中込 達哉
仲沢 欣規
中島 正二
中島 寛高
中島 レベッカ
中島 伸
中島 純次
中島 季央
中島 盛雄

中城 毅
中水流 嘉臣
中曾根 和男
中谷 考志
中田 功章
中達 太郎
中坪 美実
中坪 由
中西 健太
中西 大志
仲野 創一
中野 哲弥
中野 雄太
中野 陽一
中橋 光二
中原 慎一郎
中又 正
中町 裕子
中水 正人
中村 彩乃
中村 慶太郎
中村 健太
中村 玄也
中村 聡
中村 俊介
中村 樹慧
中村 淳一
中村 武博
中村 直樹
中村 尚美
中村 典雄
中村 比呂志
中村 行央
中本 洋路
中森 和寿
中森 哲也
中山 翔太
中山 慎太郎
永井 浩巳
永井 宏治
永井 哲也
長石 康俊
長尾 悟
長岡 秀一
長岡 史善
長崎 健一
長沢 紋奈
永澤 衛
長澤 大和
長澤 龍馬
長澤 昭二
長塩 新
永田 拳也
長田 聡史
永田 真也
永田 大祐
長妻 和成
長繩 大樹
長原 士郎
長屋 哲雄
長屋 俊輝
名郷根 幸枝
那須 晶
名手 賢治
鍋田 良寛
浪越 孝
波間 友美
名目良 明利
成田 崇彰
成田 竜哉
成田 憲雄
鳴島 英二

南原 健太
西 康成
西井 潔
西尾 誠太郎
西尾 祐司
西川 益生
西川 嘉一
西島 秀起
西田 謙司
西田 光伸
西野 和弥
西野 佳奈
西野 咲都
西野 仁
西野 洋平
西畑 孝優
西村 界人
西村 将真
西村 俊昭
西村 俊哉
西村 直也
西村 真
二宮 勝司
二星 京介
丹羽 エヴァンジェリン
塗師 輝大
沼尾 晃司
沼尾 晶司
沼尾 陽司
沼澤 和也
根内 俊哉
根岸 治
根岸 和憲
根岸 真一
根本 明芳
野口 弘一
野崎 かおり
野澤 徹
野嶋 淳
野田 浩一
野中 杏華
野見山 和久
野村 彰紀
野村 勝善
野村 健
野村 智之
萩原 小百合
萩原 規善
萩原 洋介
葉倉 康実
葉倉 陽彦
橋爪 二朗
橋詰 雄一
橋場 泰志
橋場 秀哉
橋村 亜美
橋本 浩司
橋本 正憲
橋本 雅彦
橋本 竜
柱 武志
蓮井 竜二
長谷川 拓司
長谷川 千佳子
長谷川 聖拳
羽田 皇喜
旗手 浩
畑中 実
畑中 陽介
八谷 隆晴
八田 安章
羽藤 精一

花井 祐樹
花倉 孝典
花田 真理子
花田 直樹
英 智雄
埴生 志朗
羽生 大輔
羽田 夏規
濱岡 秀星
濱口 均
浜田 和己
浜田 洋介
濱野 恭嗣
早川 広一
早川 晃司
早川 久也
早川 満
林 和夫
林 圭一
林 孝一
林 滋
林 修司
林 昌広
林 祐希
林 行彦
林田 仁宏
羽山 進
原 敬一
原口 敦
原田 聡一郎
原田 倫明
原田 浩之
原田 祐光
原田 至崇
張田 歩輝
張田 智子
馬場 和博
馬場 慎之助
馬場 ジャクリンコルテス
馬場 久剛
バリ モディアマドゥウリイ
伴 和徳
パリアット スネラタ
樋川 辰彦
檜垣 薫
松垣 賢児
東 健太郎
東 託也
東浦 吉夫
樋口 克也
樋口 重治
樋口 陽太
齊 孝晴
齊 孝明
齊 勇晴
日向 孝史
日向 貴彦
平岩 皓太
平尾 誠治
平沢 和彦
平岡 拓巳
平瀬 滋隆
平田 ギリエルメ
平田 寿正
平塚 洋司
平野 豊一
平野 匡志
平野 裕土
平橋 数樹
平松 花菜
平松 幹夫
平本 正樹

平山 尚樹
蛭田 裕輔
廣澤 賢臣
廣瀬 倫子
廣田 治
廣田 高志
廣田 宗宣
廣橋 征文
廣畑 和輝
廣本 直也
尾藤 勇
深津 玲
深野 実
深水 邦彦
福岡 久晴
福岡 昌浩
福島 栄治
福島 康二
福島 汐織
福島 康之
福田 薫
福田 大樹
福田 靖
福永 葵
福永 規男
福原 邦展
福原 誠起
福本 淳
房野 浩二
伏見 歩
藤井 輝之
藤岡 響子
富士岡 隆
藤岡 猛
藤川 靖宏
藤倉 照章
藤崎 康成
藤嶋 晶子
藤田 和久
藤田 周
藤田 忠幸
藤田 珀斗
藤田 温
藤田 英浩
藤田 正幸
藤塚 惠勝
藤野 清一
藤野 智
藤原 幸栄
藤巻 崇
藤本 彰虎
藤本 彰
藤本 正樹
藤本 美桜
藤本 玲子
藤原 清吾
藤原 将
藤原 未奈子
淵脇 猛
船見 純也
古井 貴
古池 真
古川 克昇
布留川 清一
古川 晴也
古川 莉紗
古澤 憲一
古本 武志
古谷 茂雄
古谷 武久
日置 正恵
別府 達朗

辨天朋大
保谷浩正
外堀徹雄
星加代子
星三千代
星野龍太
細井龍
細木颯人
細木宏昌
細野惠未
細野智有
細谷洋
堀田知示
堀哲也
堀稔明
堀雄次
堀井浩
堀尾大治郎
本田昭裕
本多竜也
本多将俊
本間太
前川生向
前川惠梨
前川貴和女
前川早苗
前川英隆
前島朋和
前島康夫
前角俊成
前田誠
前波和幸
蒔苗宏之
牧野眺大
牧野匡男
牧本朱生
幕内文亮
正木貴行
増子秀一郎
増島浩一
増井義明
増田千敬
増田和之
益田高之
増田丈海
榎田哲郎
増田直紀
益原直也
増原雄司
舛谷真生
又井寿秀
町田佐知子
松井毅
松井誠
松井誠
松浦章浩
松浦博孝
松尾明憲
松尾寧音
松尾博通
松岡吉茂
松川徹
松崎泰之
松澤佐知子
松下史久
松柴義人
松島雄
松竹光男
松田和明
松田猛
松田昌惠
松田由貴子

松丸二郎
松村理沙
松元賢一郎
松本浩一
松本晃征
松本駿
松本真太朗
松本誠二
松本孝之
松本博
松本文昭
松本琉
松本凌
松山健一
松山謙八
真辺英二
真野知之
丸山正徳
丸山勝
圓山康則
三浦薫
三浦涼音
三浦英伸
三浦弘之
三浦大夢
三浦昌義
三浦怜士
三ヶ野弘二
三上孝志
三上毅
三上英男
三川裕志
三木浩
三木護
三木渉
水木郁応
水越輝幸
水崎潤一
水島勲
水島英宣
水野淳成
水野隆央
水野秀行
水間輝敏
水見隼
水本丞
溝内徹
溝口宣之
溝口秀樹
溝口祥史
三田真弘
三谷治
三谷哲一
光富大貴
翠川玄洋
緑川祥子
皆川朋輝
湊敏明
南健太郎
三根大介
宮垣正浩
宮川いさむ
宮城さつき
宮城駿一朗
宮城優二朗
三宅講太朗
三宅淳也
宮崎淳平
宮崎信之
宮崎弘文
宮崎雄太
宮澤清

宮澤真一
宮田琉成
宮地聡太郎
宮地ちひろ
宮成千晶
三山元彦
宮村宗和
宮本彰
宮本健一
宮本憲一
宮本周治
宮本神
宮本陽果
宮本裕美
向川裕貴
武藤和志
宗石康英
村岡賢和
村上孝博
村上久子
村上誠
村上昌志
村上吉秀
村川典人
村木保吉
村瀬かおる
村田温志
村太厚志
村田和俊
村田真理子
村山玲
無留井洋貴
目時英昭
メルニコワ イリーナ
モイセエフ セルゲイ
茂木仁史
望月豪太郎
元木和弘
本橋琴実
本橋正道
本橋義也
本山詩織
本山久司
百生陽純
桃原梨璃伽
森晃二
森真二
森誠司
森天斗
森弘樹
森弘子
森広
森博文
森真樹
森義和
森澤茂義
盛實賢俊
森下晃秀
森田浩一
森田武彦
森田文啓
森田宗夫
森田諒
森田怜
森竹忍
森本英輔
森谷清
森山稜太
諸川雅一
門崎雄太
門間英晃

矢内克典
八木厚史
八木隆典
八木明秀
柳下一幸
八木沼史朗
八鍬正裕
八代健正
八代美歩
矢城優也
安川海空斗
矢菅靖子
安田拓未
安田俊彦
安田正幸
安留里江
安西俊之樹
柳田秀樹三
矢野進
矢能学
八幡華菜
矢端都雄
矢彦沢幸
矢彦沢直行
藪井祐也
藪崎右馬
矢部貴也
矢部真保
矢部美文
山内民也
山浦真一
山川竜馬
山川知房
山上大輝
山岸凱
山岸寿悦
山岸隆
山際大志郎
山口麻雄
山口篤史
山口教一
山口桜
山口貴弘
山口政登
山口祐司
山崎貴士
山崎隆浩
山崎晴弘
山崎乙乃
山崎信介
山崎哲也
山崎利行
山崎博文
山崎竜太郎
山下翔大
山下鉄雄
山下博明
山下竜二
山城屋義明
山路洋平
山田明
山田泉
山田健吾
山田繁樹
山田心優
山田修一
山田太樹
山田喜一
山田英樹
山田稔

山田湧登
山田幸信
山田芳明
山田渉
大和屋昌亮
山中洋一
山根栄治
山根好弘
山根龍一
山野博久
山之内浩樹
山辺光英
山村康裕
山本誠
山本一樹
山本一統
山本航暉
山本晃多
山本慎二
山元誠也
山本哲也
山本俊彦
山本直緒
山本裕之
湯浅元博
結城新市
雪野雅樹
湯沢喜明
弓中武彦
湯山和洋
横尾早智
横尾博和
横田誠二
横山勝司
横山修弘
横山敬洋
横山愛
横山靖史
吉岡栄司
吉岡惠美
井川可菜
吉川啓一
吉川悠介
吉沢努
吉栖成美
吉田篤司
吉田耕一
吉田淳一
吉田大峨
吉田龍也
吉田勤
吉田隼人
吉田寿
吉田博文
吉田美紀
吉野浩司
芳野仁一
吉野康晴
吉村直人
吉本正克
依田結梨
米倉由佳子
米沢祐輔
米田昌平
米田豊
米山浩貴
李權允
李武志
利光泰直
林秉天
ルベシ クマ ダンゴル
ルモワンヌ ファビアン

若梅政司
若杉風香
若林総司
若林太一
若松勝美
和川智子
脇山洋一朗
和崎弘志
渡邊敦斗
渡辺英治
渡辺宰輔
渡邊晴斗
渡邊仁
渡辺藤夫
渡邊能行
渡邊良祐
綿引桂寿
渡部流星
和田義史

KYOKUSHIN NEW ITEM

2025 AUTUMN I.K.O. KYOKUSHINKAIKAN ORIGINAL NEW T-SHIRTS & HOODIE & GOODS



■ TA-17 白 ¥4,400 (税込) size 130-150-S-M-L-XL



■ TA-17 黒 ¥4,400 (税込) size 130-150-S-M-L-XL



■ 一撃ハーフパンツ ¥5,940 (税込) size S-M-L-XL



■ 極真トレーニングパンツ ¥4,290 (税込) size S-M-L-XL-XXL



■ I.K.O. JAPANレプリカTシャツ ¥4,400 (税込) size 150-S-M-L-XXL



■ 極真サイドTシャツ 白/黒 各¥4,400 (税込) size 150-S-M-L-XXL



■ 極真サイドTシャツ ダークブラウン ¥4,400 (税込) size 150-S-M-L-XXL



■ 極真オリジナル 帆布ポストンバッグ ブラウン/ブルーグレー 各¥19,800 (税込) size w.56cm×h.31cm 容量:約40L



■ 一撃オリジナル リカバリーTシャツ 黒 ¥6,930 (税込) size S-M-L-XL-XXL



■ 一撃オリジナル リカバリーTシャツ 白 ¥6,930 (税込) size S-M-L-XL-XXL



■ 一道一念Tシャツ バーガンディ ¥4,400 (税込) size 130-150-S-M-L-XL



■ 一道一念Tシャツ 黒/白 各¥4,400 (税込) size 130-150-S-M-L-XL



■ 真極バスタオル ¥3,850 (税込) size w.120cm×h.80cm



■ 一撃キックミット ¥6,600 (税込) ■ 一撃ビッグキックミット ¥11,110 (税込)



■ ステッカー「きわむくん」 ¥1,100 (税込) size w.210mm×h.150mm



■ I.K.O. JAPANマフラータオル ¥2,750 (税込) size w.115cm×h.20cm



■ 真極ジャガードマフラータオル <赤>「きわむくん」 各¥2,750 (税込) size w.110cm×h.20cm



■ 真極 ステンレスボトル ¥4,400 (税込) 容量1000ml



■ FRIXIONボールペン「極真会」 各¥1,000 (税込) color 黒/パステルブルー/パステルピンク



■ ICHIGEKIスーツケース型ポーチ ¥1,980 (税込) size w.11×h.8×5.5cm

※在庫有りの商品も欠品、販売終了になる場合がございます。また予告なく価格が変更になる場合がございます。詳しくは「一撃オフィシャルショップ」HPをご覧ください。

ICHIGEKI OFFICIAL SHOP TEL.0120-512-182 FAX.0120-512-184

<https://www.ichigeki-officialshop.com/>



FREQUENTLY USED TECHNIQUES

試合の主な有効技



正拳突き
Fore-Fist Thrust



下突き
Upper Cut



肘打ち
Elbow Strike



片手での押し
One Hand Push



両手での押し
Both Hands Push



上段廻し蹴り
Upper Roundhouse Kick



下段廻し蹴り
Low Roundhouse Kick



前蹴り
Front Kick



膝蹴り
Knee Kick



横蹴り
Side Kick



後ろ廻し蹴り
Spinning Back Kick



踵落とし
Axe Kick



胴廻し蹴り
Roll Kick



捌き
Fending Off



蹴り技・合わせ技による転倒から下段突き
Downing an opponent by counter kick and lower thrust



足掛けによる転倒から下段突き
Downing an opponent by foot sweep and lower thrust



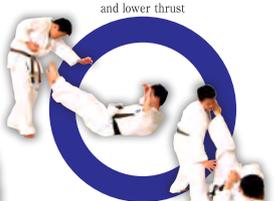
足掛け・捌きの複合技による転倒から下段突き
Downing an opponent by combining foot sweep & fending off, and lower thrust



上段への蹴りのクリーンヒットから残心
Upper kick cleanly hit an opponent and Zanshin



相手の捨身技を避けて下段突き
Avoiding an opponent's techniques and lower thrust



倒された瞬間の下からの攻撃
Attack from the floor immediately after being felled down

FOUL TECHNIQUES

試合の主な反則技



手技による顔面への攻撃
Strike To The Face



手技による首への攻撃
Strike To The Neck



連続しての押し
Multiple Pushing



掴み
Grabbing



頭突き
Head Butting



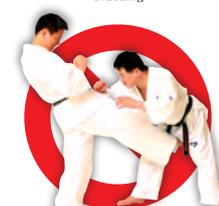
頭を付けての攻撃
Pushing With Head And Attacking



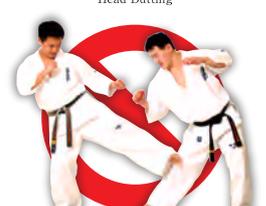
密着
Touching the hands or chest-to-chest



背骨(脊柱)への直接攻撃
Striking The Spine From Behind



金的への攻撃
Kick To The Groin



正面からの膝関節への攻撃
Attacking directly to the knee from front of it



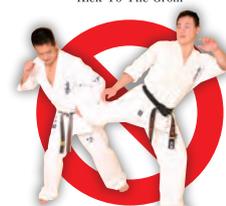
倒れた相手への攻撃
Attacking A Downed Opponent



掛けての攻撃
Hooking an opponent's neck or body part



抱え&抱え込み
Holding an opponent's body parts such as leg



腕・脚を擲いての捻り・投げ
Twisting or throwing an opponent's body parts such as leg and arm



上から抑えての攻撃
Holding an opponent's body parts such as shoulder

副審の旗による動作 Action of the Corner Judges



一本勝ち 旗を真上に上げる
Ippon / Full Point & Decision-Winner
Flag straight up



技有り 旗を真横に
Wazaari / Half point
Flag straight to the side



認めず 旗を交差させて振る
Mitomezu / No score
Flags waving & crossing



見えず 旗を正面で交差
Mizu / Did not see
Flags crossed in front of the chest
(Do not cover eyes)



反則 旗を上下に振る
Hansoku / Foul
Flag waving up & down



場外 旗で場外線を叩く
Jogai / Out of bounds
Flags tapping the ground



引き分け・中立 旗を交差させる
Hikiwake / Decision-Draw
Flags crossed

◎有効・反則技について
写真で説明している「有効技」と「反則技」は、あくまでも主な例であり、ここにある技がすべてではありません。
These techniques and fouls are only examples.

監修 / 磯部清次 (大会審判長)
演武 / 伊藤 慎 (岐阜支部長)
森善十朗 (東京城西大北沢・町田支部長)

【審判基準】

審判員および審議委員は同等の権限をもって競技の審査に当たるが、競技に関する最終決定はすべて審判長の裁可による。組手時間の規定時間は1試合につき3分(予選は2分)、延長戦は2分とする。ただし、必要と認められた場合は審判長の裁量により、あらためて時間を設定することもありうる。大会進行は極力予定スケジュールに沿わせるが、やむをえない事態が生じた場合は、審判長・副審判長が協議の上、審判長が変更を指示することができる。審判長は大会進行に関し、大会審議委員会の意見を求めることができる。

【組手と勝敗】

1.組手は原則として1試合3分間(予選は2分)とする。延長戦は同じく2分間とする。2.組手の勝者は、①一本勝ち、②技有り2本による合わせ一本勝ち、③判定勝ち、④相手選手の反則負け、失格、棄権による勝ち、により決定される。

【一本勝ち】

3.反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、ダメージを受けた相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させたときは一本勝ちとする。

【技有り】

4.反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ち等を決め、ダメージを受けた相手選手が一時的にダウンもしくは戦意を喪失し、3秒以内に立ち上がったとき、または、倒れはしなすがダメージのためバランスを崩したときは技有りとする。5.クリーンヒットと残心：上段への蹴り(上段廻し蹴り、上段前蹴り、上段後蹴り、上段後ろ廻し蹴り、上段膝蹴りなど)がクリーンヒットとし、転倒やバランスを崩さなくとも、両側を制しタイミング良く気合いが伴う突きをして明確な残心を示せば技有りとする。

6.中段への蹴り(中段前蹴り、中段後蹴りなど)がクリーンヒットし、相手を瞬時に転倒させ、即座に胴体への当て止め、もしくは顔面に止むめの気合いが伴う下段突きが決まれば技有りとする。7.自分の技(足掛け・足払い、相手の技にカウンターの下段蹴りなど)によって、相手を瞬時に転倒させ、即座に胴体への当て止め、もしくは顔面に止むめの気合いが伴う下段突きが決まれば技有りとする。

8.相手の捨身技(胴廻し回転蹴りなど)をかかわして、即座に胴体への当て止め、もしくは顔面に止むめの気合いが伴う下段突きが決まれば技有りとする。

9.転倒した選手が、倒れた瞬間に防御及び反撃の為に即座に攻撃(下からの蹴り上げ、廻し蹴りなど)をすることは認められ、第3条また第4条の基準で技有りや一本勝ちも認められる。

10.相手の有効技により負傷し、審判長の判断で治療が必要となった場合、相手選手に技有りが与えられた上で試合続行となる。

11.技有りは、2つで一本勝ちとする。※転倒：攻防の中で相手の技によって瞬時に体を奪われ、お尻・背中が床についた場合。または足の裏以外の部位が床に着き、死に体(死にたい)となり直ちに攻防が続けられない状態になった場合。

※当て止め：ライトコンタクトによる明確な突き。ダメージを与えるフルコンタクトは反則。また、双方共に相手選手を抱えたまま床に叩きつけてはならない。

※蹴りのクリーンヒット：ダメージのある技有り(第4条)にまでは至ら

しめないが、ある程度の威力・インパクトを伴う蹴り。

【判定】

12.一本勝ちで決まらない場合は判定で決定する。

13.判定は主審1名、副審4名のうち、3名以上の支持を有効とする。

14.判定基準は両選手の試合の流れを把握し、以下の基準を元に判定を下す。

①ダメージ：どちらがより相手にダメージを与えたか。

②有効打・防御技術：どちらがより有効な技を相手に当てたか。どちらが防御技術を用いて相手の攻撃を防ぎ、自分の攻撃に結びつけていたか。ダメージが無いとしても相手の技に反応せず不用意に受けたときは、試合判定のマイナス要因となる。

③積極性・試合態度：どちらが正確な技で積極的に攻め主導権を握っていたか。どちらが武道精神に則り相手を尊重して正々堂々とした試合態度であったか。

15.減点1を与えられた選手が「技有り」を取った場合、判定に於いて「減点1」と「技有り」は相殺され、それ以外の内容で判定される。減点1=技有り

16.相手選手の反則負け、失格、棄権による勝ち。

【延長戦】

17.判定で主審1名、副審4名のうち、3名以上の支持がない場合は、引き分けとし、延長戦を行う。

【体重・試合判定】

18.延長戦を2回繰り返しても判定がつかない場合は、体重差と試合判定で勝者を決する。体重差が10kg無い場合は試合判定の多い選手を勝者とする。体重差が10kg無しかつ試合判定が同数の場合は、再度延長戦を行って決める。体重差が10kg以上有り、試合判定が同数、または軽い選手が多く割っている場合、軽い選手を勝者とする。体重差が10kg以上有り、重い選手が多く割っている場合は、再度延長戦を行って決める。

【反則】

19.次の場合は、反則とする。

①顔面殴打：手、肘による顔面および首への攻撃。手先が触れても反則となる場合がある。ただし、手で顔面を牽制することはかまわない。

②金のへの攻撃。

③頭突きによる攻撃。

④倒れた相手への直接攻撃。第6条、第7条、第8条の場合を除く。

⑤背骨への攻撃：背骨(脊柱)への直接攻撃。

⑥掛け：相手選手的首から上、及び胴体へ手掛けした場。

⑦掴み：相手選手の道着、手足を掴んだ場合。ただし、相手選手の手払い(足掛け下段突き、中段蹴り)を捌いての足払いなど)に対する防御のために道着を掴むことは反則とせず、口頭での指導にとどめる。(これらのケースは両者が掴んでいる場合が多く、特に掴みの反則を狙って仕掛ける相手の足払いに対する自衛的掴みについては反則を取らない)

⑧抱え込み：相手選手の足や身体を抱えた場合。ただし、相手選手の手払い(足掛け下段突き、中段蹴り)を捌いての足払いなど)に対する防御のために相手選手を抱えることは反則とせず、口頭での指導にとどめる。その際に首から上を抱え込むことは反則。また、双方共に相手選手を抱えたまま床に叩きつけてはならない。

⑨投げ：相手選手を投げた場合。

⑩顔面、首への押し：首から上への押し。

⑪連続しての押し：相手選手を連続して押した場。

⑫投げ：相手選手を抑えた場合。

⑬密着：腕や胸を合わせて密着した場。

⑭膠着：腕を合わせて、技術的な展開が3〜5秒見られない膠着状態を繰り返した場。

⑮消極性：明らかに消極的な態度で試合をした場。

⑯掛け逃げ：技の掛け逃がりを再三繰り返した場。

⑰場外：自分から場外へ両足が出た場合、及び戦意をなくして場外に出た場合は反則(注意1)とする。但し、攻防中に場外に出た場合は反則を取らない。

⑱主審の「止め」が掛かった後の攻撃。

⑲関節への攻撃：中足・足刀・カカトによる正面から膝関節への攻撃。

⑳不十分な礼：正しく立礼をしない場。

㉑着衣の乱れ：着衣が著しく乱れたまま試合を続けた場合。帯がほどけて床に落ちた場。

㉒偽装：以下の場合、武道精神に悖る(もたら)行為として、注意・減点となる場合がある。

・相手の反則を装った場合(例：顔面殴打や金的への攻撃を受けたと装う)

・負傷を誇張した場合

・自ら顔面殴打や金的攻撃などを誘った場

㉓違行行為：ガッツポーズや床の踏み鳴らしなど禁止されている行為を行った場。

㉔審判がとく反則とみなした場。

※押し：瞬間的な単発の押しを認める。

※捌き：腕・足への瞬間的な捌きを認める。ただし、投げ・反則。

※押し・捌き・足掛けを同時に使うことが認められる。

20.反則には、悪質な場合を除き1度目で「注意」、2度目が「注意2」、3度目が「減点1」となり、4度目が「減点2」で反則負けとなる。

※反則により相手選手が負傷し、直ちに試合続行が不可能で回復時間が必要となり、審判長がその反則が重大なものと判断した場合は、反則をした選手に2つ分の注意が与えられる。

【減点】

21.次の場合は1度目でも減点となる場合がある。

①悪質な反則を行った場。

②審判の判断により、悪質な試合態度とみなされた場。

【反則負け】

22.次の場合は、反則負けとする。

①減点2となった場合。減点2=反則負け

②反則により相手選手が負傷し、大会医師または医事委員会が試合続行不可能と判断し、審判長が認めた場。

【失格】

23.次の場合は失格となり、審判長の判断で順位が剥奪される場合がある。

①試合中、審判員の指示に従わない場。

②粗暴な振る舞い、とくに悪質な反則、とくに悪質な試合態度とみなされた場。

③出場申し込み時に申告した体重と当日の体重に10kg以上の相違があった場。

④出場時刻に遅れたり、出場しない場。

⑤主催者が定めた服装、防具の規定に反している場。

【試合放棄】

24.正当な理由なくして試合を放棄したときは、弁償金を支払わなければならない。ただし、下記の場合は例外とする。

国際空手道連盟・試合規定

①試合の材料は、33cm×21cm、厚さ24cm(13インチ×8インチ、09インチ)の杉板を使用する。材質は国際空手道連盟の規格に合致したもので、審判員、審議員の検査を通ったものとする。

②割った枚数によって点数を競うが同枚数の場合は、体重の軽い選手を優先として10kgとする。

③選手は、正拳・足刀・猿臂・手刀の4種類の技で試合を行い、その合計点を得点とする。

④選手は、試合の枚数について、規定枚数(3枚)以上であれば何枚でも指定できる。

⑤指定した枚数が1回の試合で完全に割れない場合は「失敗」とし、得点にならない。

⑥「失敗」した場合は、再度試みるこ

とができるが、この場合は規定枚数の3枚を0とする。

⑦再度試みた試合に失敗した場合は、得点を0とする。

⑧試合は、固定したブロックを台として所定の位置で行う。ブロックの台は、審判員・審議員の許可がない限り動かすことはできない。

⑨選手は試合に当たって、ブロックの台、板にはいっさい触れてはならない。ただし、間合いを計ること、板の上に審判員、審議員の検査を受けた薄い布(手拭、タオル等)を敷くことはできる。また、足刀の際にブロックに足を掛けて試合を行うことができる。

⑩試合は、審判員の指示で行う。制限時間は2分とし、それを超えると失敗とみなす。

本大会 試合規定

本大会においては、次の規定を適用する。

1.階級は、男子は-60kg、-70kg、-80kg、-90kg、+90kg、女子は-50kg、-55kg、-60kg、-65kg、+65kgとする。

2.規定体重を超えている場合、あるいは満たない場合は失格となり、試合に出場できない。

3.体重判定の有効差は3kg以上とし、選手受付時に計測した体重を公式体重とする。

4.下位回戦の場合、本戦2分間、延長

戦2分間とし、延長戦で判定がつかない場合は体重判定、体重で判定がつかない場合は再延長戦を行って決める。

5.上位回戦(男子3回戦以降/女子準決勝以降)の場合、本戦3分間、延長戦2分間とし、延長戦を2回繰り返して判定がつかない場合は、①試合枚数、②体重判定、③再々延長戦の順で勝敗を決める。

本大会 試合判定

男子3回戦以降、女子準決勝以降の試合において再延長で決着がつかない場合は両選手は直ちに試合判定を行い勝敗を決する。

選手は任意の枚数(男子3枚以上/女子2枚以上)を申告することが出来る。制限時間内(2分以内)に枚数を決めて制限を完了させる。

・挑戦する枚数にかかわらず、その中で1枚でも割れない板があった場合は「失敗」となり、記録は「0枚」となる。

・4種目を終えても両者同数の場合、体重判定(有効差3kg)、それでも決着がつかなかった場合は再々延長戦を行い勝敗を決める。

・試合順

男子3回戦/女子準決勝

①手刀 ②猿臂 ③足刀 ④正拳

男子準決勝/女子3位決定戦・決勝

①猿臂 ②足刀 ③正拳 ④手刀

男子3位決定戦・決勝

①足刀 ②正拳 ③手刀 ④猿臂

本大会 リーグ戦試合規定

・リーグ戦の試合時間は本戦3分間、延長戦2分間とし、延長戦を2回繰り返しても判定がつかない場合は、①試合枚数(1手刀 2猿臂 3足刀 4正拳)、②体重判定(有効差3kg)、③再々延長戦2分間の順で勝敗を決める。

・リーグ戦 順位決定規定

勝ち数が多い選手の優勝となるが、勝ち数が同数の場合は、

1.一本勝ちの多い選手(一本勝ち>技有り2つでの合わせ一本勝ち)

2.技有りの多い選手

3.勝ち数の少ない選手の順で順位をつける。

それでも差がない場合は試合で順位をつける。

4. 試合順(女子)

①猿臂 ②足刀 ③正拳 ④手刀

大会における肖像権について

1.主催者は、本大会の模様を動画撮影、写真撮影、録音等の方法により記録し、公開するほか、主催者及び主催者の指定する第三者により各種媒体(テレビ、ラジオ、インターネット、新聞、雑誌、DVD等)において公開、利用することがある。

また、収録、公開される情報は、参加者の氏名、経歴、プロフィール、映像、写真、音声及び肖像が含まれる可能性がある。

2.参加者は本大会申し込みにより、氏名、経歴、プロフィール、映像、写真、音声及び肖像が記録、公開及び利用されることに予め同意したものととし、主催者の自由な判断による記録、公開及び利用に関し、肖像権、プライバシー権、パブリシティ権、作品や成果物に関する著作権者人格権等行使せず、また一切の対価を請求しないものとする。

I.K.O.極真ルール 審判動作基準

組手の部

【試合開始】

1.両選手を進行係が呼ぶ。(このとき対戦者はお互いに反対の位置より試合場に登る)

2.中央の線を境に一定の間合い3mをとり中央に主審が立つ。両選手に正面に礼、互いに礼を指示し、主審の「はじめ」の合図で試合を開始する。

3.試合続行中、着衣が乱れた場合、主審は試合を止め開始線に戻し、お互いに背を向け服装を直させる。

【試合中】

1.試合中、一本勝ち、技有り、反則、場外などの場合、副審は笛の合図とともにそれぞれ旗によって示す。主審は「やめ」の指示で両選手を分け、元の位置に戻す。

2.旗の振り方は、以下の通りとする。

①一本勝ち/勝った選手の方の旗を真上に上げる。大きく笛を吹く。

②技有り/技有りを取った選手側の旗を真横に上げる。大きく短く笛を吹く。

③反則/反則をした選手側の旗を振る。旗の動きに合わせて短く笛を吹く。

④場外/その側の旗で床を叩き、その後場外に出た選手側の旗を反則と同様に振り、笛を吹く。

旗の動きに合わせて短く笛を吹く。

⑤認めず/2本の旗を交差させて振る。大きく笛を吹く。

⑥見えず/2本の旗を正面で交差させる。笛は吹かない。

⑦判定の際：引分け・中立/2本の旗を前て交差させる。大きく笛を吹く。

赤の勝利/赤の旗を真上に上げる。大きく笛を吹く。

白の勝利/白の旗を真上に上げる。大きく笛を吹く。

3.一本勝ち、技有り、反則の場合、主審は副審の判断を求め主審を含め3名以上の判断を有効とし、それぞれ宣告する。

【一本勝ち】

1.試合規則第3条の一本勝ちの技が決まった場合、主審は両選手の間に入つて、試合を止め元の位置に戻す。

2.主審を含め3名以上の支持を有効とし、一本勝ちを宣言する。

【判定勝ち(優勢勝ち)】

1.一本勝ち、反則負け、失格がない場合、試合終了の合図によって、主審は「止め」と指示し両選手を分け、元の位置に戻す。

2.主審は両選手を正面に向かせ、「判定」と指示し副審の判断を求め、副審は判定基準に則り勝ちと判断した選手側の旗を真上に上げる。引分けと判断した場合は、2本の旗を前て交差させる。主審を

含め3名以上の支持を有効とし、3名以上の支持がない場合は引分けとする。

【反則】

1.反則があった場合は、主審が両選手の間に入って試合を止め元の位置に戻す。

2.反則の認定には原則として主審を含め3名以上の支持を有効とする。

3.反則には、悪質な場合を除き1度目「注意1」、2度目が「注意2」、3度目が「減点1」となり、4度目が「減点2」で反則負けとなる。

4.反則技については、試合規則「反則」(第19条)を参照。

【反則負け】

1.減点2または試合規則「反則負け」に該当する場合は、主審は該当する選手に反則負け(手刀を斜下に指し示す)を宣言すると共に、逆側の選手の勝ちを宣言する。

2.反則負けの基準は、試合規則「反則負け」(第22条)を参照。

【失格】

1.試合規則「失格」に該当する場合は、主審は該当する選手に失格(手刀を斜下に指し示す)を宣言すると共に、逆側の選手の勝ちを宣言する。

2.失格の基準は、試合規則「失格」(第23条)を参照。

【試合終了】

1.一本勝ち、反則負け、失格の場合、主審はただちに組手を止め、両選手を向かい合わせたまま、勝ちを宣告し、両選手に正面に礼、互いに礼を指示し、握手をさせ、退場させる。

2.一本勝ち、反則負け、失格がない場合は、試合終了の合図とともにただちに組手を止め、両選手を正面に向かせ副審の判断を求め、勝者を決定した上同様とする。

～ 極真会館へ入門をしたら～

会員登録

- ◆道場生は入門手続きと同時に、極真会館基幹システムIKOポータルに必要事項を入力し極真会館総本部に登録を行なうと同時に年会費の決済を行なっていただきます。
- ◆会員登録の詳細についてはIKOポータル確認画面(会員登録に関する重要事項)を確認し同意して頂くことになります。
- ◆会員登録は基本的には、入門時に道場で入力して頂きます。
- ◆登録完了後は、会員マイページにログインすることで登録状況の確認・変更が行なえます。
- ◆登録完了の時点で稽古に出席ができます。



※会員登録は極真会館の道場生全員が行なうことになっています。昇級審査の受審や試合出場の直前に行なうものではなく、入門と同時に頂いて頂くものです。

既存の会員の方へ

IKOポータルへの登録切替 (切り替えることで何がかわるか?)

現在の登録されている情報をIKOポータルへの登録切替することで

- ◆各種情報の変更の届け出が会員ご本人のパソコンなどで行なえるようになりました。
- ◆お手持ちのクレジットカードで年会費・メディカルサポート加入費のお支払いが可能となりました(クレジットカードの発行申込が必要ありません)。
- ◆会員マイページへログインすることで登録状況の確認が可能となりました。

<https://www.memberregistration.net/user-auths/login>



IKOポータルへ切り替えていない会員の方

～こんな時は、必ずお知らせください～



こんな時【その1】 引越しをしたら…

住所変更届の要領に従って必要事項を記入のうえ、FAXまたは郵送にて会員管理部までお送りください。



こんな時【その4】 退会しようと思ったら…

- ◎退会希望の場合は、年会費引き落としの40日前までに、ご本人・決済者が会員管理部に必ず電話連絡のうえ、総本部発行の会員証を所属支部へ返却していただくか、会員管理部へご返送ください。
- ◎確認のため、生年月日、住所などを必ずおたずねすることがございます。相違する場合はお受けできない可能性もあります。
- ◎退会の際は、必ず所属支部にも連絡してください。年会費の停止などは、会員管理部では行っておりません。
- ◎引き落としの前には請求書・振替の案内をお送りしますが、その確認後に退会連絡をいただいても、「年会費は翌年」、「年会費は翌月」からの引き落とし中止となります。
- ◎退会届の受付後、取り消しは原則的に行なえません。退会後の入門には、再度、入門料・年会費が必要となりますので、よくご検討のうえ、ご連絡をお願いいたします。
- ◎会員本人または会費決済者が諸手続きを行なわなかった場合、納入された年会費・年会費の返金は一切行ないません。翌年・翌月からの引き落とし中止となります。
- ◎退会希望の届けがない限り、毎年一回カード決済または口座振替により年会費は引き落としされ、登録は継続されます。本会より退会確認の連絡は行ないませんので、あらかじめご了承ください。

こんな時【その2】 口座を変更したら…

会員管理部へご連絡ください。



こんな時【その3】 会員カードを なくしたら…

会員管理部へご連絡ください。



こんな時【その他】

- 道場の休会 ●他支部への移籍 ●合宿・昇級審査など
- ご不明な点は、各所属支部道場におたずねください。

住所変更届

※会員登録に関する変更届は、下記の要領にしたがって(または、コピーして)必要事項を記入のうえ、FAXまたは郵送にて会員管理部までお送りください。※所属支部へも住所変更を行なってください。※楽天KCカード(オフィシャルメンバーズカード)会員の方は、楽天KC株式会社(TEL0570-01-5971)へも届けが必要です。

会員番号		フリガナ氏名	
支部名			
◎新住所			
フリガナ			
〒	※アパート等にお住まいの方は建物の名称・号室まで記入ください。		
TEL.			

黒帯カード申請書

黒帯カード申請 / 写真の変更 / 会員証の再発行(事前にご連絡をお願いいたします)



【黒帯カードへの切替について】 黒帯カードへの切替を希望される方は、申請書に必要事項を記入し、カード再発行料2,200円(うち税200円)と現在お持ちの会員証(バーコード入り)を現金書留に同封して、下記住所までお送りください。同時に写真も同封してください。

【写真変更について】 現在お持ちの会員証の写真を変更希望の場合は、変更する写真(パスポートサイズ)・会員番号・氏名を記入したメモ・現在の会員証(バーコード入り)・再発行料2,200円(うち税200円)を現金書留に同封して、下記住所までお送りください。※書留確認後、1ヵ月程度お待ちいただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

会員番号		フリガナ氏名	
支部名			
昇段年月日	年 月 日	昇段No.	現在の段 段

お知らせに関するお問い合わせ

国際空手道連盟極真会館「会員管理部」

TEL.03-6452-5666

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-38-1 FAX.03-6452-5667

受付時間/平日の午前10時～午後5時30分(土日祝祭日は除く)



国際空手道連盟 総本部 極真会館

館長/松井章奎

師範/福田 勇、八巻建志、杉村多一郎、
ホヴァニシアン・アルトゥール、赤石 誠
指導員/入澤 群、貝沼慶多、コパレンコ・コンスタンティン、
谷川蒼哉、日比野丈二、本間唯志

〒171-0021東京都豊島区西池袋2-38-1 | TEL.03-5992-9200 FAX.03-5992-9600

大山総裁の遺志を受け継いで、 松井章奎館長が指導。

総本部道場は極真空手の原点であり、同時に直接打撃制カラテの原点とも言えます。全国の支部と道場、全世界に大きく展開する国際空手道連盟の中心です。

総本部道場は、強さと精神的向上を求める道場生の活気あふれた極真空手の殿堂であり、故・大山倍達総裁の遺志を受け継いだ松井章奎館長のもと、一般部(13歳~34歳)、壮年部(35歳以上)、女子部、少年部(満4歳~12歳)があり、随時入門・体験・見学ができます。

極真会館ホームページ <http://www.kyokushinkaikan.org/>

■おもな管轄道場

総本部代官山道場 ◎責任者:赤石 誠
〒150-0033
東京都渋谷区猿樂町3-7 代官山木下ビル 4階
TEL.03-3780-5553

総本部川口道場 ◎責任者:ホヴァニシアン・アルトゥール
〒332-0017 埼玉県川口市栄町3-2-26
ライオンズマンション3F TEL.048-255-8988

総本部所沢道場 ◎責任者:入澤 群
〒359-1126 埼玉県所沢市西住吉10-13
カワモク所沢ビル3F TEL.042-922-3331

総本部札幌道場
〒062-0921 北海道札幌市豊平区中の島一条1-7-20
Forged bldg 4F TEL.011-816-3939

総本部岩手道場 ◎責任者:松村典雄
〒020-0137 岩手県盛岡市天昌寺町4-58
TEL.019-647-3351



極真会館公式
ホームページ



公式動画配信サイト
KYOKUSHIN ONLINE

Official SNS



YouTubeチャンネル



X (旧Twitter)



Instagram



Facebook

<p>青森支部</p> <p>空手の道は人の道</p> <p>支部長 石川博栄</p> <p>〒036-8141 青森県弘前市松原東1丁目3-2 2F TEL.090-3361-6007</p>	<p>北海道函館支部</p> <p>奮励努力</p> <p>支部長 横山 誠</p> <p>〒041-0841 北海道函館市日吉町3-10-3 TEL.0138-54-8199</p>	<p>北海道胆振支部</p> <p>初志貫徹</p> <p>支部長 澤田乃基</p> <p>〒051-0004 北海道室蘭市母恋北1町1-5-11 (学)北斗文化学園内 TEL.090-3393-5808</p>
<p>北海道札幌東支部</p> <p>創意工夫、道をひらけ!!</p> <p>支部長 塚原典寿</p> <p>〒001-0018 北海道札幌市北区北十八条西4丁目2-17 501号 TEL.080-3497-3595</p>	<p>秋田支部</p> <p>義理人情</p> <p>支部長 伊藤和摩</p> <p>〒010-0963 秋田県秋田市八橋大沼町3-14 TEL.018-866-1855</p>	<p>山形支部・福島地区・宮城仙台道場</p> <p>勇気と望みと感謝の心</p> <p>支部長 吉田浩一</p> <p>〒960-0201 福島県福島市飯坂町字十綱下12-4-505 TEL.024-563-3987</p>
<p>郷田道場</p> <p>集え!! 限界へのチャレンジャー</p> <p>最高顧問 師範 郷田勇三</p> <p>〒114-0014 東京都北区田端5-14-2 富士見マンションB1F TEL.03-3823-8954</p>	<p>東京城西支部</p> <p>めざせ!! 極真の星を!</p> <p>総本部長/関東本部 本部長 支部長 山田雅稔</p> <p>〒161-0034 東京都新宿区上落合3-23-17 ユニール落合1F TEL.03-3363-8430</p>	<p>栃木北支部</p> <p>質実剛健</p> <p>支部長 荒玉康夫</p> <p>〒324-0057 栃木県大田原市住吉町1-15-23 戸辺ビル2F・3F TEL.0287-23-7090</p>
<p>栃木南支部</p> <p>一芸は道に通ずる</p> <p>支部長 沼尾陽司</p> <p>〒320-0846 栃木県宇都宮市滝の原1-2-34 滝の原ビル2F TEL.028-637-8997</p>	<p>群馬東支部</p> <p>不撓不屈</p> <p>支部長 小林 節</p> <p>〒371-0804 群馬県前橋市六供町326 TEL.027-289-2158</p>	<p>群馬西支部</p> <p>生涯修行</p> <p>支部長 細野由人</p> <p>〒375-0015 群馬県藤岡市中栗須289-1 TEL.0274-24-2858</p>
<p>茨城支部・埼玉北支部</p> <p>求道万日</p> <p>支部長 鴨志田裕寿</p> <p><茨 城> 〒305-0821 茨城県つくば市春日3-1-7 セブールビル3F TEL.0298-851-1993 <埼玉北> 〒347-0033 埼玉県加須市下高柳1635-1 TEL.0280-31-6510</p>	<p>茨城中央支部</p> <p>闘志全開</p> <p>支部長 安島喬平</p> <p><水戸> 〒310-0825 茨城県水戸市吉沢町162-2 TEL.090-6177-81366 <牛久> 〒300-1203 茨城県牛久市栄町5-57-2 TEL.0292-91-3592</p>	<p>埼玉東支部</p> <p>心・技・体</p> <p>支部長 毛塚慎一</p> <p>〒339-0073 埼玉県さいたま市岩槻区上野59-2 TEL.090-2247-7150</p>
<p>埼玉西北支部</p> <p>努力は必ず報われる</p> <p>支部長 村田達也</p> <p>〒350-1331 埼玉県狭山市新狭山2-11-16 ニュー狭山マンション1階 TEL.042-955-8557</p>	<p>埼玉南支部</p> <p>尊敬・忍耐・感謝</p> <p>支部長 鈴木雄三</p> <p>〒353-0004 埼玉県志木市本町5-18-8 サンロード志木2F TEL.048-487-7444</p>	<p>埼玉中央支部</p> <p>やればできる!めざせ夢!</p> <p>支部長 ホスロ・ヤグビ</p> <p><大宮> 〒330-0851 埼玉県さいたま市大宮区榑引町1-322 リファレンス大宮1F・A TEL.048-653-9172 <宮原> 〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町3-477-1 TEL.048-653-9172</p>
<p>埼玉北越谷支部</p> <p>極真精神!己を超えろ!</p> <p>支部長 堀井 浩</p> <p>〒343-0026 埼玉県越谷市北越谷2-17-5 2F TEL.048-979-8408</p>	<p>千葉北支部</p> <p>極真の覇者王道を歩め!</p> <p>支部長 柿沼英明</p> <p>〒273-0005 千葉県船橋市本町6-3-20 ベルヴアル2F TEL.047-422-4128</p>	<p>千葉南支部</p> <p>地域・社会に貢献する道場を目指す</p> <p>支部長 石田伸太</p> <p>〒290-0074 千葉県市原市東国分寺台3-10-20 TEL.0436-24-3212</p>
<p>千葉中央支部</p> <p>心・技・体</p> <p>支部長 竹石 修</p> <p>〒264-0024 千葉県千葉市若葉区高品町427-6 TEL.043-235-3870</p>	<p>千葉下総支部</p> <p>心を込めて、真に生きる</p> <p>支部長 塩島 修</p> <p>〒343-0042 埼玉県越谷市千間台東1-2-1 TEL.048-971-4553</p>	<p>千葉東葛支部</p> <p>空手道の探求、普遍性の追求</p> <p>支部長 福井裕樹</p> <p><柏> 〒277-0852 千葉県柏市旭町11-16 中崎ビル2F TEL.04-7147-9008 <松戸> 〒271-0091 千葉県松戸市本町19-2 河内ビル2F TEL.047-369-4655</p>

千葉海浜支部



胆大心小

支部長 荒田昇毅

〒266-0032
千葉県千葉市緑区おゆみ野中央2-13-14
B棟スタジオM&M
TEL.090-1999-1802

本部直轄 四谷・飯田橋・東松山・秩父・熊谷道場



極真の道を全うすること

支部長 杉村多一郎

<四谷>〒160-0004 東京都新宿区四谷3-11
山一ビルB1F TEL.03-3357-8555
<飯田橋>〒102-0072 東京都千代田区飯田橋
4-5-3F TEL.03-3221-0753
<東松山>〒353-0016 埼玉県東松山市材木町
22-11 ヲナビル2F TEL.0483-25-3127
<秩父>〒365-0005 埼玉県秩父市大字大野原
186-4 TEL.0483-25-3127
<熊谷>〒360-0037 埼玉県熊谷市真波2-13
加賀崎ビル1F TEL.048-524-1104

東京城東北千住支部



随所に主たれば、立つ処皆真なり

支部長 佐々木敏也

〒120-0034
東京都足立区千住3-1
トンプク堂ビル3F
TEL.03-5244-0201

東京城東小岩支部・千葉北西支部



心を磨き己を極める

支部長 足立慎史

<小岩>〒133-0057
東京都江戸川区西小岩1-30-8 第二中正ビル2F
TEL.03-3658-9077
<行徳>〒272-0133
千葉県市川市行徳駅前2-18-3 リムール堀本2F
TEL.047-356-0403

東京城東葛西支部



質実剛健

支部長 木立裕之

〒134-0084
東京都江戸川区東葛西5-1-14
第7片田ビル2F
TEL.03-6456-0178

東京城東湾岸支部



人生一度!主役は自分!

支部長 鎌田翔平

<築地>〒104-0043 東京都中央区湊2-12-11 2F
<月島>〒104-0052 東京都中央区月島 4-6-12
スタジオワンス内 TEL.080-7273-2999

東京城南大崎支部



求道無限

支部長 鈴木由一

〒140-0002
東京都品川区東品川3-25-1
牧田ビル2F
TEL.03-3458-0058

東京城南京浜支部



己に克つ

支部長 菅野秀行

〒143-0016
東京都大田区大森北1-11-3
サカエビル4F A
TEL.03-5471-0603

東京城南池上支部



覇気を失う事は自分を失う事

支部長 御子柴直司

〒142-0042
東京都品川区豊町1-6-11
プレジールBI
TEL.03-4570-0500

東京城南目黒中央支部



我以外皆師也

支部長 池田祥規

〒153-0065
東京都目黒区中町2-38-27
鈴木第2ビル2F
TEL.03-5704-1078

東京城北支部



一所懸命

支部長 川本英児

〒179-0082
東京都練馬区錦1-34-15
カーサ錦1F
TEL.03-5399-3134

東京城西国分寺支部



継続は力なり

支部長 江口芳治

〒185-0012
東京都国分寺市本町3-11-1
第8千代鶴ビル5F
TEL.042-322-8691

東京城西世田谷東支部



一生懸命

支部長 田口恭一

〒154-0011
東京都世田谷区上馬1-32-10
ハイツ三軒茶屋1F
TEL.03-3422-6653

東京城西野方支部



規律・情熱・イズム

支部長 根本清志

〒165-0027
東京都中野区野方4-25-9
TEL.03-3388-6722

東京城西下北沢・町田支部



感謝

支部長 森善十郎

<下北沢>〒155-0033 東京都世田谷区代田5-11-11
シティ代田3F
<町田>〒194-0021 東京都町田市町中3-6-27階B
TEL.080-6359-0775

神奈川県横浜港南支部



正々堂々

支部長 羽田シゲル

〒231-0057
神奈川県横浜市中区曙町5-68
永田ビル2F
TEL.045-243-1875

神奈川県横浜北支部



弱きは即ち此れ強き、強きは克己なり

支部長 今西登之彦

〒222-0032
神奈川県横浜市港北区大豆戸町639-2
TEL.045-435-1800

神奈川県横浜東支部



翔ぬける極真の風になれ

支部長 青木英憲

〒223-0061
神奈川県横浜市港北区日吉7-16-28
ロイヤルコート日吉307
TEL.045-560-0187

神奈川県川崎中央支部



自分に強く

支部長 進裕治

〒213-0011
神奈川県川崎市高津区久本3-2-18
エムビル1階2号室
TEL.044-822-0021

神奈川県相模原支部



志ここに-AMBITIOUS-

支部長 戸田直志

〒252-0243
神奈川県相模原市中央区上溝6-10-3 1F
TEL.042-761-1377

神奈川県西湘支部



継続は力なり

支部長 福田達也

〒250-0011
神奈川県小田原市栄町3-10-31
栄町マンション2F
TEL.0465-24-9191

神奈川県大和支部



一意専心!

支部長 竹岡拓哉

<長後>〒252-0016 神奈川県藤沢市長後668-1
サザン長後ビル203
<大和>〒242-0016 神奈川県大和市大和南1-8-1
シリウス内3F マルチスペース
TEL.080-9192-3739

神奈川県川崎南支部



一芸は道に通ずる

支部長 加賀健弘

〒212-0022
神奈川県川崎市幸区神明町1-13-1 2F
TEL.080-1181-1622

神奈川県横浜西北支部



不屈の精神

支部長 石崎恋之介

<事務局>〒161-0034
東京都新宿区上落合3-23-17
ユニール落合1階 東京城西支部気付
TEL.080-1064-1015

総本部横須賀道場



和を以て貴しと為す

支部長 日比野丈二

〈沙入〉〒238-0042
神奈川県横須賀市沙入町2-32 HL沙入駅前ビル3F
〈久里浜〉〒239-0831
神奈川県横須賀市久里浜4-3-6 島伝第1ビル3F
TEL.090-8342-5090

山梨支部



千練万鍛 極真の道

支部長 小坂 武史

〒405-0003
山梨県山梨市下井尻526-1
TEL.0553-33-9761

新潟中央支部



魅する私たちの軌跡

支部長 西村 淳平

〒950-2015
新潟県新潟市西区西小針台1-4-21
TEL.025-368-9500

富山支部



極真精神

中部本部 本部長

支部長 浜井 良顕

〒930-0847
富山県富山市曙町6-40
TEL.070-9007-6678

長野支部



文武両道

支部長 平尾 敏也

〒381-0033
長野県長野市南高田2-3-20
TEL.026-477-2696

石川支部

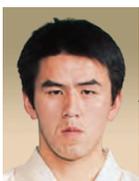


克己

支部長 古城 忠

〒924-0047
石川県白山市西美沢野町2番地1
TEL.076-274-7107

福井支部



人間の挑戦する意欲に限界はない

支部長 宮脇 英彰

〒915-0834
福井県越前市北千福町109-3
TEL.0778-21-2380

静岡西遠支部・愛知東三河支部



天は自ら助くる者を助く!!

支部長 石黒 康之

〈西 遠〉〒432-8038 静岡県浜松市中央区
西伊場町56-14・2F
TEL.053-482-9937
〈東三河〉〒441-8141 愛知県豊橋市草間町字東山1143-6
TEL.0533-69-6231

静岡富士支部



継続は力なり

支部長 前川 克信

〒419-0205
静岡県富士市天間954-59
TEL.0545-71-8666

静岡中央支部



千鍛万錬

支部長 初川 正彦

〒420-0915
静岡県静岡市葵区南瀬名町3-14-2F
TEL.054-247-1501

愛知東南支部



生きる、しあわせ心豊かに!

支部長 堀田 裕晴

〒475-0917
愛知県半田市清城町3-4-10-101
TEL.0569-26-2539

愛知名古屋支部



継続は力なり

支部長 木山 仁

〒464-0827
愛知県名古屋市中千種区田代本通1-28
グレン清友1F
TEL.052-762-5119

岐阜支部



意志あるところに道は開ける

支部長 伊藤 慎

〒500-8333
岐阜県岐阜市此花町5-2
フジタビル
TEL.058-254-1833

京都支部



強く、優しく

関西本部 本部長

支部長 川畑 幸一

〒604-8437
京都市中京区西ノ京東中合町5 6
パレット御池2 F
TEL.075-801-8155

奈良支部



精鋭無比

支部長 梶 貴典

〒634-0835
奈良県橿原市東坊城町123-16
TEL.0744-28-2064

北大阪支部



努力精進

支部長 橋爪 秀彦

〒564-0053
大阪府吹田市江の木町20-25
TEL.06-6170-2233

大阪西支部



信と力なり

支部長 岡田 祐樹

〒552-0001
大阪府大阪市港区波除2-5-5
菊川マンション 1F
TEL.06-6584-3111

大阪東南支部



やれば出来る! 勇気と挑戦!!

支部長 田中 隆昌

〒599-8234
大阪府堺市土塔町3333-1
TEL.072-239-2520

大阪みなはや支部



拳禅一如

支部長 田ヶ原 正文

〒558-0004
大阪府大阪市住吉区长居東4-1-12
パークサイド南栄ビル2F
TEL.06-6695-1768

大阪東支部



信頼と感謝

支部長 東 博昭

〈貝塚〉〒597-0081 大阪府貝塚市麻生中814-2
TEL.072-427-9906
〈枚方〉〒573-0131 大阪府枚方市春日野2-13-1
TEL.072-427-9906

大阪南支部



健やかな強さ

支部長 徳田 忠邦

〒593-8311
大阪府堺市西区上441-1
TEL.072-264-8804

大阪布施支部



極真の道を全うすること

支部長 田中 正信

〒577-0843
大阪府東大阪市荒川2-18-12
ビルドジャパン布施 1F
TEL.090-9160-7606

兵庫西支部



先へ先へ、さらなる先へ

支部長 山野 博久

〒656-0025
兵庫県洲本市本町5-3-4
本町コモード2F
TEL.090-8932-2149

和歌山支部



押忍

支部長 北本 久也

〒640-0112
和歌山県和歌山市西庄1037-53
TEL.090-8570-0458

<p>中国本部</p> <p>長州男児 極真魂に徹す</p>  <p>本部長 河岡博實</p> <p>〒755-0091 山口県宇部市上宇部2532-11 TEL.0836-33-1527</p>	<p>山口支部</p> <p>志を立てて万事の源となす</p>  <p>支部長 河岡晶俊</p> <p>〒755-0091 山口県宇部市上宇部2532-11 TEL.0836-33-1527</p>	<p>広島支部</p> <p>真を極める</p>  <p>支部長 小田勝幸</p> <p>〒731-0143 広島県広島市安佐南区長楽寺1-3-7 キシカワビル TEL.082-209-3040</p>
<p>岡山東支部</p> <p>大いなる野心</p>  <p>支部長 中塚信夫</p> <p>〒700-0964 岡山県岡山市北区中仙道55-124 サンビオーネ中仙道2F TEL.086-242-2008</p>	<p>徳島支部・岡山南支部</p> <p>心を磨く、技を磨く、自分を磨く</p>  <p>支部長 三宅義人</p> <p>〈徳島〉〒770-0021 徳島県徳島市佐古一番町10-6 レインボータワービル5F TEL.088-654-6098 〈岡山南〉〒710-0038 岡山県倉敷市新田2901 TEL.090-8978-9021</p>	<p>香川支部・岡山西支部</p> <p>夢・極真専魂</p>  <p>支部長 岩田厚</p> <p>〈香川〉〒763-0092 香川県丸亀市川西町南1304-1 TEL.0877-28-8880 〈岡山西〉〒710-0817 岡山県倉敷市大内1237-1 TEL.086-486-0222</p>
<p>愛媛中央支部</p> <p>極真専心・極真貫徹</p>  <p>支部長 谷口拓也</p> <p>〒790-0854 愛媛県松山市岩崎町2-12-23 竹村金物店3F TEL.089-977-5720</p>	<p>高知中央支部</p> <p>鍛とは万年己れを鍛え・練とは千年己れを練る</p>  <p>支部長 白川彰一</p> <p>〒782-0032 高知県香美市土佐田町西本町4-1-5 TEL.090-1576-0141</p>	<p>福岡西支部</p> <p>世界の和合を志すサムライの育成</p>  <p>支部長 阿部清文</p> <p>〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神5-7-5 ベスト天神ビル6F TEL.092-739-6610</p>
<p>福岡東支部</p> <p>気力、体力、努力</p>  <p>支部長 三村政史</p> <p>〒802-0023 福岡県北九州市小倉北区下富野5-1-31 TEL.093-521-7702</p>	<p>大分支部</p> <p>初志貫徹 武道空手</p>  <p>支部長 三村忠司</p> <p>〒870-0933 大分県大分市花津留1-12-12 TEL.097-556-4511</p>	<p>総本部沖縄道場</p> <p>他を益す</p>  <p>支部長 長崎健一</p> <p>〒901-1304 沖縄県島尻郡那原町東浜81-9 ネクスステージゆめなり102号室 TEL.098-955-1493</p>

<p>本部直轄 浅草・三郷・草加道場</p> <p><事務局/浅草> 〒111-0033 東京都台東区川戸1-3-6 花川戸ビル1F TEL.03-5828-5992 <三郷>TEL.048-953-3277 <草加>TEL.048-928-0523</p>	<p>埼玉春日部道場</p> <p>〒344-0011 埼玉県春日部市藤塚1626 TEL.048-763-8117</p>	<p>新潟南道場</p> <p>〒949-7117 新潟県南魚沼市長森新田20-1 TEL.080-4051-4108</p>	<p>三重東道場</p> <p>〒510-0836 三重県四日市市松本3-12-17 豊ビル4F TEL.059-223-0400</p>
<p>大阪天満橋道場</p> <p>〒536-0016 大阪府大阪市城東区蒲生4-2-3-303 TEL.06-6939-0244</p>	<p>島根松江道場</p> <p>〒690-0885 島根県松江市浜佐田町787-2 TEL.0852-36-6828</p>	<p>長崎諫早道場</p> <p>〒854-0062 長崎県諫早市小船越町1048-2 諫早市中央体育館 TEL.0957-46-7900</p>	<p>熊本帯山道場</p> <p>〒862-0924 熊本県熊本市帯山8-5-94 TEL.096-285-3442</p>

国際空手道連盟 極真会館 全国支部 地区本部区分

<p>総本部</p> <p>館長/松井章壺</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総本部道場 ・総本部代官山道場 ・総本部所沢道場 ・総本部川口道場 ・総本部札幌道場 ・総本部岩手道場 ・本部直轄四谷・飯田橋・東松山・秩父・熊谷道場 ・本部直轄浅草・三郷・草加道場 <p>北日本本部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道札幌東支部 ・北海道胆振支部 ・北海道函館支部 ・青森支部 ・秋田支部 ・山形支部 ・福島地区 ・宮城仙台道場 	<p>関東本部</p> <p>本部長/山田雅彦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷田道場 ・東京城西支部 ・栃木北支部 ・栃木南支部 ・群馬東支部 ・群馬西支部 ・茨城支部 ・茨城中央支部 ・埼玉北支部 ・埼玉北西支部 ・埼玉東支部 ・埼玉中央支部 ・埼玉南支部 ・埼玉北越谷支部 ・千葉北支部 ・千葉下総支部 ・千葉中央支部 ・千葉南支部 ・千葉北西支部 ・千葉海浜支部 ・千葉東葛支部 ・東京城東北千住支部 ・東京城東小岩支部 ・東京城東葛西支部 ・東京城東湾岸支部 	<p>中部本部</p> <p>本部長/浜井良顕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山支部 ・長野支部 ・石川支部 ・福井支部 ・静岡富士支部 ・静岡中央支部 ・静岡西遠支部 ・愛知東三河支部 ・愛知東南支部 ・愛知名古屋支部 ・岐阜支部 ・三重東道場 	<p>関西本部</p> <p>本部長/川畑幸一</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都支部 ・奈良支部 ・和歌山支部 ・北大阪支部 ・大阪西支部 ・大阪東支部 ・大阪なみはや支部 ・大阪南支部 ・兵庫西支部 ・大阪天満橋道場 ・滋賀草津道場 <p>四国本部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳島支部 ・香川支部 ・愛媛中央支部 ・高知中央支部 <p>中国本部</p> <p>本部長/河岡博實</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山口支部 ・広島支部 ・岡山西支部 ・岡山東支部 ・岡山南支部 ・島根松江道場 <p>九州本部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福岡西支部 ・福岡東支部 ・大分支部 ・佐賀支部 ・熊本支部 ・宮崎支部 ・鹿児島支部 ・長崎諫早道場 ・熊本帯山道場 ・総本部沖縄道場 <p>四国本部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳島支部 ・香川支部 ・愛媛中央支部 ・高知中央支部 <p>佐賀支部・熊本支部・宮崎支部・鹿児島支部 連絡先/総本部事務局 東京都渋谷区猿樂町3-7 TEL.03-6452-5777</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



国際空手道連盟 全日本真正空手道連盟 真正会
代表代行 鈴木修司



強さと人間形成の空手

真正空手とは「安全で実戦的な空手」を旨とし、日本の優れた伝統文化である武道精神を学ぶとともに、現代社会における合理性と社会性を重んじた「人間形成」の空手です。

今、世界では、我々の未だかつて経験した事もない事柄が起き皆の気持ちを不安にさせています。

しかしこのような時こそ、「押忍の精神」（※耐え難きを耐え、忍び難きを忍び、押さば押せ、これ即ち自己滅却、押忍の精神なり。）

この理念の元、この困難を乗り越えていかななくてはなりません。それを率先するのは我々武道を修行する者全ての役割といえるのではないのでしょうか。皆さん共に頑張りましょう。

国際空手道連盟
全日本真正空手道連盟

真正会 本部道場

代表代行／鈴木修司 本部長／内田 道 本部事務局長／小西雅仁 師範代／永田勝哉

〒530-0034 大阪府大阪市北区錦町 4-69 第2喜多ビル3F | TEL.06-6940-4228 (受付時間 平日:AM10:00-18:00)



真正会本部道場は「国際空手道連盟 全日本真正空手道連盟 真正会」の中心として活動しており、定期的な合同稽古、選手強化稽古、指導者育成なども積極的に行っております。

真正会ホームページ <https://shinsei-karatedo.co.jp/>



真正会ホームページ



YouTubeチャンネル



X (旧Twitter)



Facebook

真正会 東京本部 鈴木道場



関東地区責任者
真正会代表代行 **鈴木修司**
東京都豊島区高田3-15-5
山口ビル3F
TEL.03-5927-1240

真正会 総本部



真正会本部長
真正会代表副代行 **内田道**
大阪府大阪市北区錦町4-69
第2喜多ビル3F
TEL.06-6940-4228

真正会 熊本支部



九州地区責任者
真正会代表代行補佐 **寛誉**
熊本県熊本市北区楠7-15-2F
TEL.096-337-5560

真正会 小西道場



幹部・本部事務局長
総本部師範 **小西雅仁**
天六教室 / 大阪府大阪市北区天神橋6-2-3
西宮甲子園教室 / 兵庫県西宮市学文殿町2-4-24
TEL.090-8482-6101

真正会 福永道場



準幹部・中部地区責任者
師範
選手強化委員長 **福永規男**
愛知県名古屋市長元徳重1-401
徳重教室 / 大高教室 / 豊明教室 / 松原教室
TEL.090-2929-0109

真正会 東京本部 鈴木道場



準幹部
東京本部師範 **子安慎悟**
東京都豊島区高田3-15-5
山口ビル3F
TEL.03-5927-1240

真正会 総本部



師範代 **永田勝哉**
大阪府大阪市北区錦町4-69
第2喜多ビル3F
TEL.06-6940-4228

真正会 北海道 札幌道場



支部長 **佐々木克仁**
北海道札幌市東区北49条東8丁目3-50
studio498
TEL.090-1304-0909

真正会 北海道 旭川道場



支部長 **外崎信夫**
北海道旭川市忠和4条5丁目
ストーンビル1F
TEL.0166-61-3588

真正会 千葉東葛支部 我孫子道場



師範 **伊藤克剛**
千葉県我孫子市本町2-5-14
BKビル2F
TEL.070-1466-5635

真正会 貝塚道場



師範 **柳瀬拓人**
大阪府貝塚市福田91 ハート交流館
TEL.070-5437-5656

真正会 小野道場



師範 **小野晃弘**
大阪府大阪市住之江区新北島3-1-30
TEL.090-6965-0493

真正会 UKC



師範 **有働勲**
大阪府大阪市西区九条1丁目11-19
九条東会館
TEL.06-4393-9111

真正会 げんき塾



師範 **杉山仁**
兵庫県西脇市津万字柳坪260-3
TEL.0795-23-6770

真正会 篠山道場



師範 **中島武史**
兵庫県丹波篠山市殿町873
TEL.090-8208-1040

真正会 郷田道場



師範 **郷田正勝**
兵庫県神戸市中央区山本通1-71-B1F
TEL.078-221-2034

真正会 地主道場



師範 **地主正孝**
芦屋支部 / 西宮香榎園 / 宝塚 / 大阪長柄
ミスノスポーツプラザ芦屋
兵庫県芦屋市涼風町5-1
TEL.090-8161-4895

真正会 尼崎支部/尼崎東支部



師範 **松井厚**
尼崎支部 / 兵庫県伊丹市野間北2-2-2
TEL.072-771-1788
尼崎東支部 / 兵庫県尼崎市長洲東通1-9-25
TEL.06-6401-4788

真正会 上村道場



師範 **上村康太**
兵庫県神戸市東灘区1-7-3-2F
TEL.090-2283-7711

真正会 大前道場



師範 **大前政夫**
榎原道場 / 奈良県橿原市久米町664-1
神宮駅前ビル6F
田原本道場 / 奈良県磯城郡田原本町平田46
TEL.090-8659-5033

真正会 武河道場



師範 **武河正紀**
奈良県吉野郡大淀町松本676-1
サカグチビル4F
TEL.090-4900-2230

真正会 千里道場



師範 **柴田昌利**
千里山田 / 大阪府吹田市山田西2丁目19-7
千里丘 / 大阪府吹田市千里丘上14番37号
TEL.090-6730-1445

真正会 山中道場



師範 **山中政信**
東京都墨田区押上1-25-5
西原ビル1F
TEL.090-2110-5626



祝 全日本児童別空手道選手権大会 2025 極真祭



KA A TSU
TRAINING[®]



Pressure Training the Father
Yoshiaki Satou

加圧トレーニング® 発明者 佐藤義昭



⊕ 国際空手道連盟 総本部 極真会館は、加圧トレーニング®の普及・発展に努めています。

SHIDAX

未来の子供たちのために

シダックスグループは
「すべては未来の子供たちのために」を使命とし、
より良い社会を次世代に継承するために
フードサービス、車両運行サービス、社会サービスの
3つの基幹事業を通じて社会課題を解決していく総合サービス企業です。



シダックス株式会社

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-12-10 シダックス・カルチャービレッジ TEL.03-5784-8881 (代表)

<https://www.shidax.co.jp>

CONGRATULATIONS

全日本体重別空手道選手権大会

2025 極真祭

堀建設は
極真カラテを
応援します



株式会社 堀建設



祝 全日本体重別空手道選手権大会 2025 極真祭



株式会社 シャイン

Shine inc.

代表取締役 **山本将宏**

〒371-0847 群馬県前橋市大友町1丁目7-2 シャインビル

シャインは、太陽光発電システムに蓄電池、オール電化、住宅総合リフォームなど住宅メンテナンス専門の会社です

お客様にとって当たり前の暮らしが送れるようサポートする
住宅の総合メンテナンスパートナーです。

ご質問・ご相談などお気軽にどうぞ



0120-868-933

受付時間 9:00~19:00 (定休日 月曜日・火曜日)



祝 全日本体重別空手道選手権大会 2025極真祭

住み心地からアフターまで

WE REALIZE THE HAPPINESS OF THE FAMILY
BY THE HOUSING CONSTRUCTION.



セントラルマンション太平



パシフィック平野市町



ホテルレオン森宮



真珠院町コインパーキング



太平ソーラー=磯島

大阪府大阪市にある《太平地所株式会社》では
自社で企画・設計した住宅物件の販売、
また自社保有マンションの賃貸業を行っております。
創業以来「住み心地からアフターまで」を合言葉として、
その実現に努めてまいりました。
太平地所の家と共に、私たちが末永く皆さまと
お付き合いできる企業でありたいと願っております。
当社までお気軽にご相談ください。

家族の幸せを家づくりで実現します

家族の和、絆、思い出。いつまでも長く、永く続いていくように。
守り、寄り添う住まいを、私たちはご提案いたします。

住いの実現



太平地所株式会社

<https://taihei-jisyo.co.jp> 宅建免許/大阪府知事(12)第19974号

〈本社〉 〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町8丁目6番26号
〈平野営業所〉 〒547-0024 大阪府大阪市平野区瓜破2丁目2番6号

ご質問・ご相談などございましたら、お問い合わせください。
 **0120-452-814**
(営業時間 10:00~19:00)

祝 全日本体重別空手道選手権大会 2025 極真祭

報 德 殿



松 国 宣 英

株式会社 大松

松 国 宣 英

〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜 2-3-10



祝 全日本体重別空手道選手権大会 2025 極真祭



イディアグループ

〒231-0014

神奈川県横浜市中区常盤町4-45 アートビル4F

TEL.045-212-5581 (代)



ZONE
GROUP



伊豆赤沢温泉郷



日本のレジャーをもっと楽しく!

カトープレジャーグループは、ホテル、リゾート、レストラン、エンターテインメント、リパークルーズなど多岐に亘る事業の開発や運営を行うトータルプロデュースカンパニーです。



TWIN-LINE HOTEL YANBARU OKINAWA JAPAN



TsuruTonTan UDON NOODLE Brasserie 六本木



GLAMDAY STYLE HOTEL SUITE 山ノ麓



GLAMDAY STYLE HOTEL SUITE 川ノ音

東京本社 107-0062 東京都港区南青山2-27-25 ヒューリック南青山ビル5F TEL:03-6384-5030 FAX:03-6384-5063
 大阪本社 543-0051 大阪府大阪市天王寺区四天王寺2-1-9 TEL:06-6771-0111 FAX:06-6772-8128
www.kpg.gr.jp



祝 全日本体重別空手道選手権大会 2025 極真祭

志太塾は国際空手道連盟 極真会館
総本部の選手を応援します。

志太塾

谷川 蒼哉

コバレンコ・コンスタンティン

代表 志太 勤一

株式会社プロアホールディングスは 国際空手連盟 極真会館を 応援しております！



**PROA
HOLDINGS**

警備・アウトソーシングなら、プロアホールディングス



【本社】

〒604-8451 京都府京都市中京区西ノ京
御輿岡町 25-16 イリアスビル
アウトソーシング事業部 セキュリティ事業部
tel.075-464-2626 tel.075-464-8777

【烏丸御池支社】

〒604-0835 京都府京都市中京区高宮町 206
御池ビル 7F-A
tel.075-222-2222

【東京支社】

〒105-0004 東京都港区新橋 5-13-10
VORT 新橋 NEX ビル 4F
tel.03-5425-6221

【大阪支社】

〒533-0033 大阪府大阪市東淀川区
東中島1丁目 20-19 新大阪ヒカリビル 10F 1006号
tel.06-6328-7337

《グループ企業》



株式会社ライジング
株式会社ライジングファシリティーズ
人材派遣・警備



ディーエムサービス株式会社
人材派遣・警備



株式会社デルマーセキュリティ
人材派遣・警備



株式会社 DSC
警備



株式会社ジャパンファシリティサービス
警備



株式会社 ING ダイナミクス
清掃



株式会社イリアス
不動産



株式会社マリアコミュニケーションズ
Web制作・イベント企画



株式会社オールライフスタイルズ
和菓子「京三条駿河屋」



一般社団法人
メディカルケア・ライジング
A型就労サポート「ひまわり」



株式会社ディーパ
輸入車販売



塩原カントリークラブ リゾート地に佇む本格派ゴルフ場 フラットな林間27ホールズ

お得に塩原CCでゴルフプレー

乗用カートフェアウェイ走行 楽々プレーで大好評!

※コースコンディションにより乗り入れできない場合もございます。



塩原温泉宿泊ゴルフパック 1泊3食付 **夕食** **朝食** **昼食** 1Rプレー

塩原カントリークラブでゴルフを楽しんだら、疲れた体を温泉でリフレッシュ!

詳しくはこちら▶



塩原カントリークラブ 〒329-2804 栃木県那須塩原市折戸148
FAX: 0287-35-3503 Mail: info@shiobara-cc.com

LINE公式アカウント

ご登録は
こちら▼

初回友だち登録特典

平日無料プレー券が
当たるチャンス!!

※他のクーポンと併用は出来ません。※お一人様一回限り。



お電話での
お問い合わせ

0287-35-2211

Shiobara Country Club

SAIGEN

サイゲングループは、
スポーツをするすべての人を応援します

祝 全日本体重別空手道選手権大会 2025 極真祭

広いピットで安心安全作業 ★ 待機レーン大型5台完備



預り大型タイヤ保管ラック

株式会社しのざき

〒366-0801 埼玉県深谷市上野台1317-1 TEL.048-571-0700 FAX.048-573-7642

<http://www.shinozaki-inc.com/>

祝 全日本体重別空手道選手権大会 2025 極真祭

大型建機車両の部分修理作業 ★ 廃棄タイヤが生まれ変わる



株式会社

建機ソリューションしのざき

〒366-0801 埼玉県深谷市上野台1317-1 TEL.048-577-3920 FAX.048-573-7642

<http://www.shinozaki-inc.com/>

国際空手道連盟 極真会館

北大阪支部 | 空拳士 |

極真カラテ

極真会館



北大阪支部
ホームページ



北大阪支部
インスタグラム

青少年選手育成プロジェクト 北大阪支部-空拳士-

極真空手にある武道教育を通じ青少年選手育成活動を行い地方選手権大会の選手層を厚くし、子供から一般・壮年・女子、老若男女を問わず全ての空手を志す人たちの指針となる選手の育成を目指し組織貢献へと繋げるプロジェクト

私たちは青少年選手育成プロジェクト 北大阪支部-空拳士-の活動を応援しています

(株)ジョイント (株)キーブエンタープライズ (株)エクセレントコア タイガー(株) (株)ココロニア
弁護士法人 関西法律特許事務所 (株)山崎屋 (株)TBSワークス (株)アルファウェイ てんぷら山崎
BAR AUGUSTA BAR AUGUSTA LUX トリミング・ハウス快 (株)ジェートップ グッドエフェクト税理士法
紀州サンライズ 大吉 フレンデ西宮店 アバマンショップ-石橋店- (株)岡部製版
朝田歯科 多田歯科医院 太田歯科医院 あわた歯科クリニック 池田歯科診療所 しが歯科医院



祝 全日本体重別空手道選手権大会 2025 極真祭



SUN LUCK

株式会社 サン・ラック

代表取締役 澤井 明彦

〒110-0015 東京都台東区東上野2-20-12 TEL.03-5816-2222 (代表)

<http://www.sunluck777.co.jp>

業務内容
 パチンコ機・パチスロ機の販売
 バーラー経営に関わるトータルサポート業務
 バーラー補給システムの販売

バーラーの玉貸機・両替機・計算機等の部品の販売
 バーラーの設計デザイン
 バーラーの内装・外装デザインの企画設計施工

加盟
 東日本遊技機商業協同組合
 日本遊技関連事業協会
 余暇環境整備推進協議会
 回胴式遊技機商業協同組合

施工の質を追究することで、
 より魅力的な「エンターテイメント空間の創造」に貢献します。

エンターテイメント空間の創造

HOSHINO



SANKYO パーラー事業部 協力会社
 有限会社 星野工務店
 東京都知事許可番号 特(4)第114832号

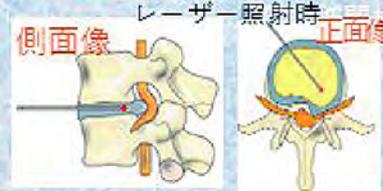
〒110-0015 東京都台東区東上野2-22-8
 (株三共東上野第2ビル2F

Tel.03-3834-7777 Fax.03-3834-9999
 URL : <http://www.hoshino777.tokyo/>



当院では 腰と首の椎間板ヘルニアや 脊柱管狭窄症のレーザー 手術を実施しています。

経皮的レーザー椎間板減圧術 (PLDD)



右の症例はC5/6の変形性頸椎症を伴う
頸椎脊柱管狭窄症
主訴 頸痛 頭痛 顔のしびれ
手術時間5分 術後1時間にて帰宅
リハビリは不要であった

症例紹介 61歳男性
レーザーファイバー
頸椎側面画像
手術日2025年5月12日



医療法人 富愛会
伊東くりにつく
大阪市福島区福島1-1-51 ロスウオーク4F
(大阪中之島クリニックモール内)
TEL 06-6453-4125
まずは気軽にお電話を





中岡建設グループ

代表 中岡 大治

建設

不動産仲介

不動産買取

マンション・ビル管理

ホテル・旅館管理

警備

株式会社 中岡建設
大阪市天王寺区烏ヶ辻1丁目1番6号 第2中岡ビル

太平洋ハウジング株式会社
大阪市阿倍野区天王寺町北2丁目1番11号 中岡プレステルビル

株式会社 リアルインベスト
大阪市中央区日本橋1丁目25番23号 アミスタユウ

大成土地建物株式会社
大阪市天王寺区茶白山町1番11号 イデアール天王寺

イデアールリゾート株式会社
大阪市阿倍野区天王寺町北2丁目1番11号 中岡プレステルビル

株式会社 S.S.Cサービス
大阪市阿倍野区天王寺町北2丁目1番11号 中岡プレステルビル

総合建設業

売買賃貸仲介業

不動産賃貸業

**マンション・ビル
メンテナンス業**

**ホテル・旅館
宿泊業**

交通 保安警備業

エクステリアダイヤモンドムーンは
極真会館を応援しています。

継続は力なり

エクステリア ダイヤモンドムーン
EX DIAMOND MOON

代表 **服部 勝由**

Katsuyoshi Hattori

◇ 本 社 ◇

〒425-0066 静岡県焼津市大島272-3

Mobile.090-2256-1830

Fax.054-623-0775

◇ 高柳倉庫 ◇

〒426-0041

静岡県藤枝市高柳 1989-1

◇ 取扱工事内容 ◇

カーポート工事/テラス工事/フェンス工事/物置工事/外構工事 etc.



<http://www.ex-diamondmoon.com/>



株式会社極真会館メディカルマネジメントは
極真会館を応援しています。



株式会社 極真会館メディカルマネジメント

〒222-0032 神奈川県横浜市港北区大豆戸町639-2

TEL.045-439-5200 / FAX.045-432-5253

Mail : info@kyokushin-mm.jp

福祉施設(保育園・介護施設)・スポーツジム・加圧トレーニング・空手道場運営

シード建設株式会社は
極真会館を応援しています。



シード建設株式会社

SEED CONSTRUCTION CO., LTD

一級建築士事務所 / 特定建設業 / 宅地建物取引業

一般建築

注文住宅

店舗建築

修繕・改修

大阪本社 >>

大阪市中央区北久宝寺町4丁目2番10号 東明ビル4階
TEL.06-6243-2210 / FAX.06-6243-2208

東京オフィス >>

東京都台東区浅草6丁目13番12-101号
TEL.03-5808-7870 / FAX.03-5808-7871



施工管理募集中! あなたの力を待っています!
詳細は当社ホームページの採用情報をご覧ください。

南栄商事株式会社は極真会館を
応援しています。

南栄商事 株式会社

貸マンション

貸ビル

不動産売買

不動産管理

不動産全般

〒 558-0004 大阪府大阪市住吉区長居東4-1-12

パークサイド南栄ビル TEL.06-6699-2881



株式会社 ミエラセン

確かな品質、堅実なモノづくり

確かな品質と堅実な性能が、
私たちのモノづくりのモットーです。
信頼を築くパートナーとして、
お客様の課題に向き合い続けます。

株式会社 ミエラセン
<http://www.mierasen.jp>
代表取締役 岩瀬 雅洋

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 6 丁目 8 番 26 号
TEL 06-6772-0666 FAX 06-6772-0668

Landmark

お客様の「感動」を導く
上質な接客をめざして

ランドマークグループは百貨会館を応援します。

ランドマークグループ

代表取締役 **高田 慶済**

〒671-1241 兵庫県姫路市網干区興浜 1479-1
TEL.079-287-6702 FAX.079-287-6703



祝 全日本体重別空手道選手権大会 2025極真祭

頭皮に一撃!

モンゴ流 チャンプーEX

株式会社 アルファウェイ

大阪市淀川区宮原3丁目5番24号 新大阪第一生命ビル
Tel.06-4807-2178 Fax.06-4807-2177

祝 全日本体重別空手道選手権大会 2025極真祭

蔵本整骨院

院長 蔵本 昇

〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町2-20-19
Tel.&Fax.06-4399-0505

祝 全日本体重別空手道選手権大会 2025極真祭

株式会社 Top Rank

代表取締役 鈴木 友也

〒264-0027 千葉県千葉市若葉区若松台1-16-1
Tel.043-232-4917 Fax.043-308-3033

祝 全日本体重別空手道選手権大会 2025極真祭

極真会館 東京城西支部

前島 康夫

祝 全日本体重別空手道選手権大会 2025極真祭

空調設備・消防設備・建物清掃

有限会社 メトロビル管理

代表取締役 廣仲和幸

〒176-0003 東京都練馬区羽沢3丁目29番8号
Tel.03-3992-3313 Fax.03-3992-3314



+日本赤十字社 災害義援金チャリティー 2025 オープントーナメント

全日本体重別空手道選手権大会

※: 極真会館 第40回 全日本ウェイト制空手道選手権大会